

# こどもパーク(ゆめトピア長船周辺)整備 基本構想

令和5年3月

瀬戸内市

# 目 次

I.現状の把握・評価及び課題の抽出	1
1.上位関連計画の整理	1
2.周辺関連施設の状況整理	11
3.人口動向・推移	17
4.計画地の環境整理	21
5.他市の施設事例調査	26
II.ニーズ調査結果	31
1.ニーズ調査の方法	31
2.調査結果	32
III.内容の検討及び設定	68
1.コンセプト・基本方針の整理	68
2.整備の位置検討	69
3.市民ニーズを踏まえた必要機能の整理	70
4.各施設の規模の比較検討	71
5.ゾーニング・イメージの整理	72
6.基本構想図の検討	74
7.イメージパース	76
8.運営スキームの検討	79

## I. 現状の把握・評価及び課題の抽出

### 1. 上位関連計画の整理

上位関連計画となる「みんなでつくる瀬戸内市のこどもひろば基本計画」「瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画」その他の取り組みについて以下に整理する。

#### 1) みんなでつくる瀬戸内市のこどもひろば基本計画(令和2年3月)

##### ① 計画の位置付け

子ども・子育て支援法第61条(市町村子ども・子育て支援事業計画)及び次世代育成支援対策推進法第8条(市町村行動計画)に基づく「こどもひろば」に特化した計画であり、地域再生法第2条(基本理念)に沿って「こどもひろば」の計画的な整備の方向性を示すものとして計画されている。

##### ② 計画の基本理念



◆赤ちゃんからお年寄りまですべての市民が、外あそびを体験し、参加し、関わり、見守るまちを目指して、『外遊びを楽しむまち。瀬戸内市』を基本理念とします。

◆瀬戸内市全体が子どもの遊び場として位置づけ、海や山をはじめとする自然・歴史・文化・観光・産業・農水産物・地域の社会資源などの豊富な魅力を活かした外遊びを通じて、『こどもひろば』を推進します。

### ③ 基本方針

「あんしん あったか よくあそぶ みんながつながる」を事業の基本方針とする。市全体が子どもの遊び場、みんなの居場所であると位置づけ、遊ぶことで、人と人、人と地域がつながる場、みんなで子どもを育て、自らも育つ場づくりに取り組む。

#### ■ あんしん…人がいるから安心する、楽しくなる

赤ちゃんからお年寄りまですべての市民が、外遊びを体験し、参加し、関わり、見守るまちの実現には、安心の存在となる人の存在が大切です。

##### ▶ 人がいるから安心する、楽しくなる環境の創出

#### ■ あったか…市民、市全体で子どもを見守る

「こどもひろば」の推進を通じて、市民、市全体で子どもの育ちを見守るあたたかな環境づくりに市民、地域と連携して取り組みます。

##### ▶ 安心して子どもを産み、育てることができる地域づくり

#### ■ よくあそぶ…もっと自由に遊べる場をつくろう

子どもにとって遊ぶことは、特別なものではなく毎日のことです。夢中で遊ぶ姿は、子どもたちの「生命力」＝「生きる力」そのものです。

##### ▶ 子ども自ら育つ力を伸ばす遊び場を創出

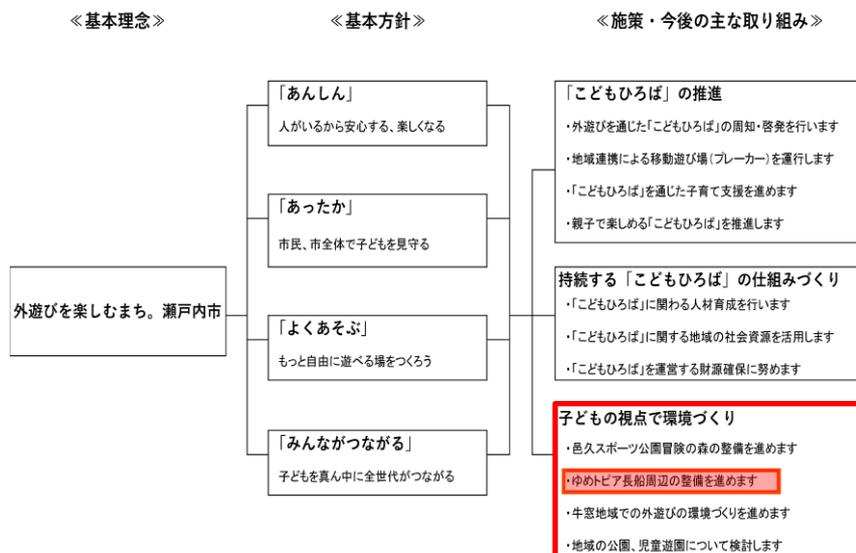
#### ■ みんながつながる・・・子どもを真ん中に全世代がつながる

全世代が経験する共通の体験である遊ぶことを通じた「こどもひろば」の取組は、子どもを中心に、全世代がつながるきっかけとなります。

##### ▶ 多世代交流・地域コミュニティの活性化につなげる

### ④ 施策・今後の取り組み

こどもパークの基本計画は「子どもの視点で環境づくり」の施策のひとつとして位置づけられている。



## ⑤ ゆめトピア長船周辺整備に大切なコンセプト

ゆめトピア長船に長船町公民館が移転する予定となっており、ゆめトピア長船周辺は、長船町公民館の移転と整合性を持って整備する方向となる。こどもパークをゆめトピア長船周辺に整備するにあたり、次のコンセプトを取り入れ、全世代が利用可能な広場としての環境整備につなげる。

### ■全天候型の遊び場「こどもパーク」として整備

- ・乳幼児から小学生まで幅広い年齢の子どもたちが遊ぶことを楽しめる広場づくり。
- ・屋内で遊べる環境の整備。
- ・公民館と連携し、保護者が室外、室内、授乳室などを有効に使用できる環境の整備。

### ■まちなかで気軽に外遊びを楽しむ

- ・のびのびと身体を動かして遊べる芝生広場や水や砂や木など、自然の素材で遊べる広場の整備。
- ・手洗い場や足洗い場の設置。
- ・日陰を確保できるベンチなどを備えた休憩所の整備。
- ・乗り物遊具を楽しめる場の整備。

### ■子ども向けの室内遊具の充実

- ・室内でも身体を動かして遊べる遊具の設置。
- ・子どもが安心して遊ぶことができる安全性の確保。
- ・親子で楽しめる室内空間づくり。

### ■そこに行けば、人がいつもいる

- ・そこに行けば、人がいつもいる広場。人がいるところに人は集まる。
- ・子どもの遊びを保護者だけでなく、みんなで見守る環境づくり。
- ・訪れる子どもや大人の交流のきっかけをつくる場づくり。
- ・外遊びを見守るスタッフの巡回。

### ■大人がゆっくりできるスペース

- ・座ってお茶を飲んだり、お弁当を食べたりできるスペースの確保。
- ・子育てやまちの情報を見たり、読んだりできる工夫。
- ・大人同士が情報交換や交流できる工夫。

### ■その他

- ・外で使用する遊具や備品を保管する、ストックヤード（保管場所）。
- ・周辺に駐車場を整備し、必要な駐車台数を確保。
- ・歩行者通路は着色して表示し、安全性に配慮。
- ・誰もが利用しやすいトイレの設置・管理。

## 2) 第2期瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画(令和2年3月)

「瀬戸内市子ども・子育て支援計画」は、国の「子育て安心プラン」、「新・放課後子ども総合プラン」等の計画や方針を踏まえ、子ども・子育て支援法第61条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」、次世代育成支援対策推進法第8条の「市町村行動計画」及び「子どもの貧困対策の推進に関する法律」第9条の市町村計画として位置づけられている。

### ① 基本目標

本計画では近年の社会・経済情勢の変化や市の実情を踏まえ、次の4つの基本目標を打ち出している。

#### ■ 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支える環境づくり

子育てに不安や悩みを抱えた保護者や子育て家庭が孤立することがないように、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供できる環境づくりの推進。

#### ■ 子どもの健全育成のための環境づくり

子どもの健やかな成長と発達を総合的に支援するため、幼児教育・学校教育の充実を図り、放課後等も子どもが安全・安心に過ごせる環境づくりの推進。

#### ■ 仕事と子育てを両立できる環境づくり

働きながらも子育てがしやすい環境づくりに向け、保育ニーズに対応した子育て支援の充実と事業者のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)の意識醸成への取り組み。

#### ■ 子どもを守る仕組みづくり

児童虐待、いじめ、不登校、障がいなど、子どもが置かれている状況を把握、理解したうえで、それぞれに必要な支援ができる相談体制の充実。

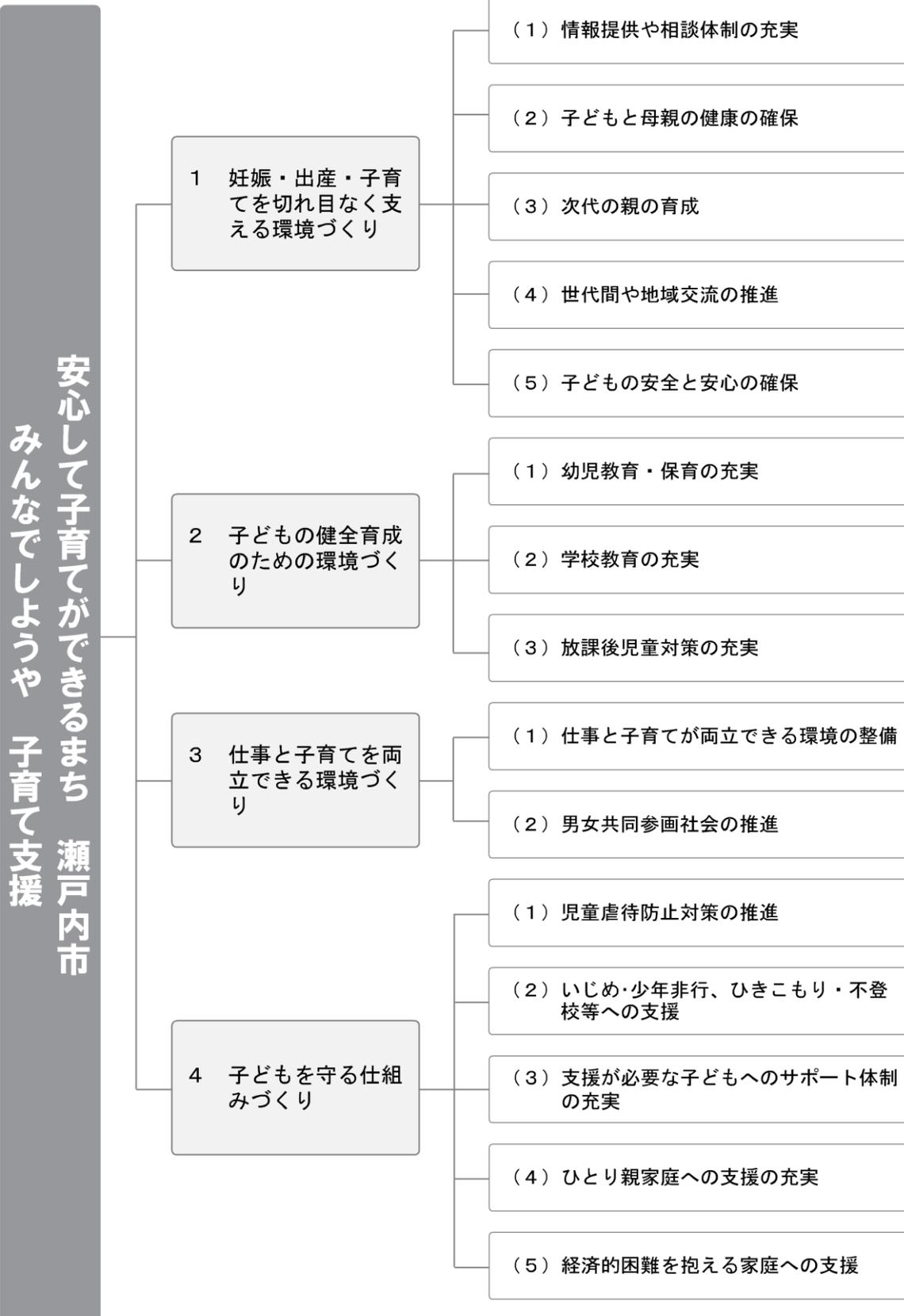
② 施策の体系

前項の4つの基本目標に対し、15の基本施策を掲げている。

[ 基本理念 ]

[ 基本目標 ]

[ 基本施策 ]



3) 瀬戸内市こどもひろば推進事業の整理

① 外遊びを通じた「こどもひろば」の開催目的

「みんなで作る瀬戸内市のこどもひろば基本計画」に基づき、次の2つを目的に掲げ事業を推進する。

- (1) 外遊びを通じた子どもの育ちや保護者の子育て支援を行う
- (2) 地域住民の参加により子育てに対する機運の醸成を図る

② 移動遊び場プレーカーの導入・運行

移動遊び場プレーカー(以下:プレーカー)は、「遊び場がない」という子育て世代の声に応え、市内どこでも安心して自由に遊べる場や機会をつくる「瀬戸内市こどもひろば推進事業」の取り組みのひとつとして、令和2年9月より運行をスタートした。

プレーカーは、遊びの道具や材料を載せて市内を巡回し、安心して自由に遊ぶことができる「どこでもこどもひろば」を提供している。



運営は社会福祉法人 瀬戸内市社会福祉協議会に委託し、子どもの生活圏内にコーディネーターやスタッフが同乗して市内を巡回し、地域と連携しつつ、場の特性に合わせたこどもひろばを展開している。

③ 地域ぐるみの取り組み

既存公園の活性化や、地域の多世代交流による持続的な遊び場を目指し、取り組むべき内容を整理する。

主体	取組内容
住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「どこでもこどもひろば」の案内や日程を確認します。</li> <li>・地域の「どこでもこどもひろば」に参加し、外遊びを体験します。</li> <li>・外遊びの大切さを理解し、生活の中に取り入れます。</li> </ul>
地域・団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣近所に声をかけ合って「どこでもこどもひろば」に参加します。</li> <li>・プレーカーと連携して「どこでもこどもひろば」を企画します。</li> <li>・地域の公園、児童遊園の遊具等の安全確認を行います。</li> <li>・地域の公園や公会堂・コミュニティセンターを活用して、「どこでもこどもひろば」を開催します。</li> </ul>
事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の敷地を市民に解放して、プレーカーと連携して「どこでもこどもひろば」を開催します。</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーカーを導入し、スタッフの体制づくりを行います。</li> <li>・公共施設と連携し、「どこでもこどもひろば」を開催します。</li> <li>・地域の組織(自治会・子ども会・ボランティアグループ等)と連携して地域の特性に合わせた「どこでもこどもひろば」の開催を支援します。</li> <li>・地域と連携し、子どもの遊び環境である地域の公園、児童遊園の遊具等の安全確認を行い、情報の提供を行います。</li> <li>・プレーカーについて、市民や関係者の理解を深めるため、広報紙、ホームページ、SNS、多様な媒体で周知するとともに、市内を巡回し、認知度を高めます。</li> </ul>

出典：みんなで作る瀬戸内市のこどもひろば基本計画

#### 4) 瀬戸内市庁舎再編計画の整理

市は持続可能な行政経営のため、「施設から機能への転換」をコンセプトに庁舎再編計画を掲げ、効率化、実効性、経済性の観点から、長船地区「ゆめトピア長船」周辺の整備、公共施設再編を計画している。

##### ① 整備の概要

同地区内にある老朽化が著しく、耐震性のない現在の長船支所、長船分駐所、長船町公民館(ゆめトピア長船)の3施設の耐震化を進めるとともに、関連施設の合理化や施設総量削減を図るため、以下の整備を行うこととしている。

##### i) 長船支所の新築

長船支所を同地内南側、長船交番横に新築。

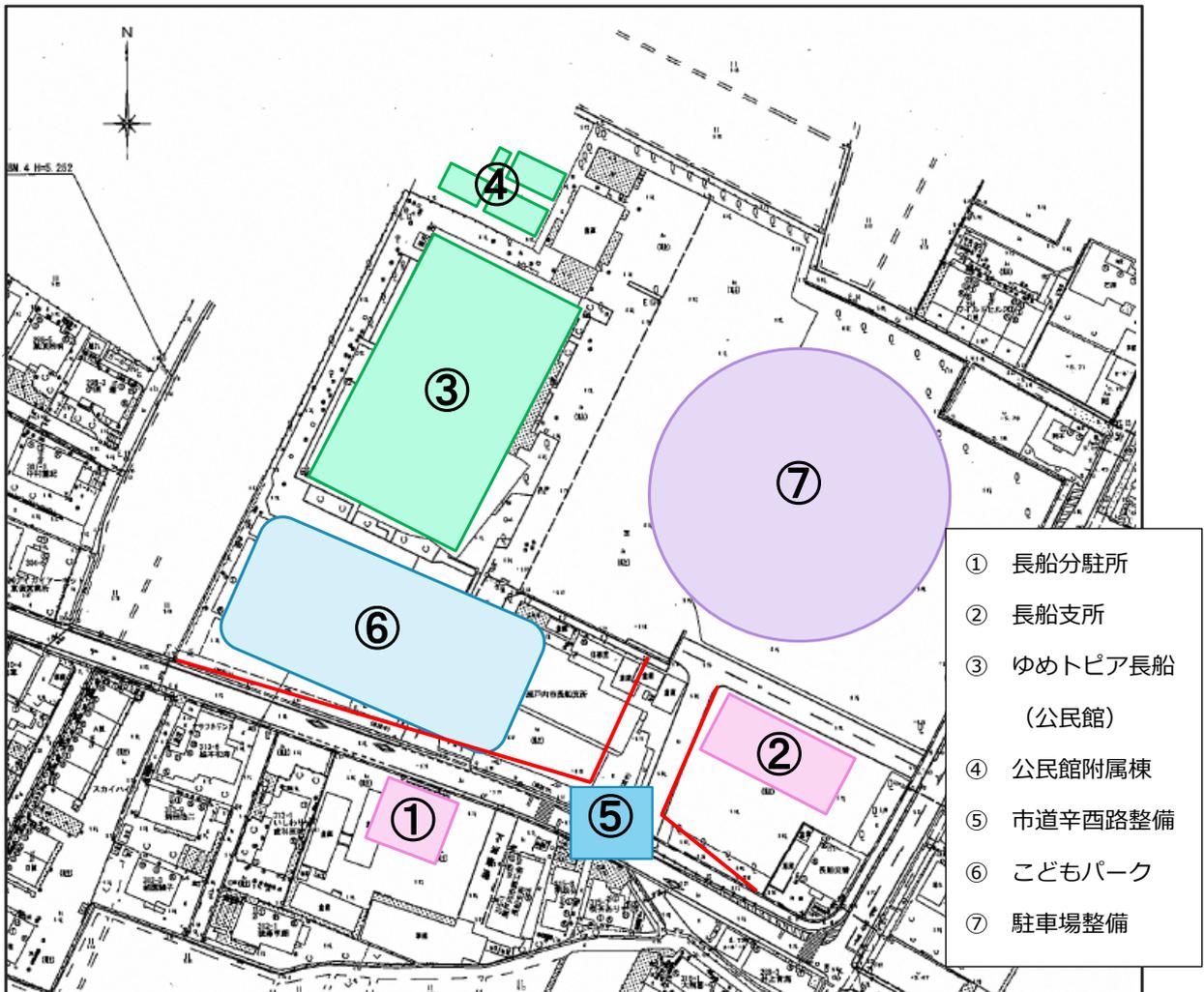
##### ii) 長船分駐所の新築

装置内南側に位置する商工会跡地に長船分駐所を新築。

##### iii) ゆめトピア長船を改修し市民ホール、公民館(図書館)を整備。

##### iv) 本庁西庁舎を改修し、福祉部、こども・健康部を移転。

ゆめトピア周辺整備の概要図



② 各施設の整備方針

■ 長船支所の新築

- ・ 長船交番北側に新築する。
- ・ 建築規模は、鉄骨平屋建て、床面積 250 ㎡。
- ・ 現在の長船支所に設置されていないキッズコーナー、授乳室、多目的トイレを整備し、市民の利便性を高める。
- ・ 災害時の災害対策本部長船班の活動拠点として使用する。



鳥瞰図



位置図

■ 長船分駐所の新築

- ・ 長船支所南側駐車場に新築する。
- ・ 建築規模は、2 階建、床面積 321 ㎡。
- ・ 分駐所と併せて耐震性貯水槽を設置。



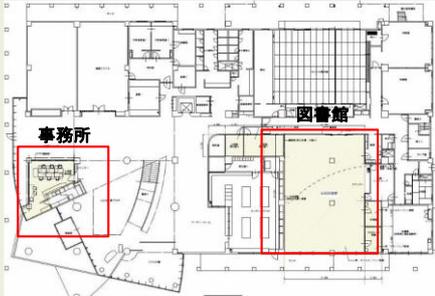
イメージ図



位置図

■ゆめトピア長船の改修

- ・ゆめトピア長船の内部を改修し、長船公民館機能を移転。
- ・旧喫茶店を公民館事務所に、現在の保健福祉部事務所を図書館に改修する。
- ・図書館の広さを広げ、図書館機能の充実を図る。
- ・公民館の附属棟として倉庫棟、陶芸棟、石鹸工房棟、ビリヤード棟を新築。



平面図

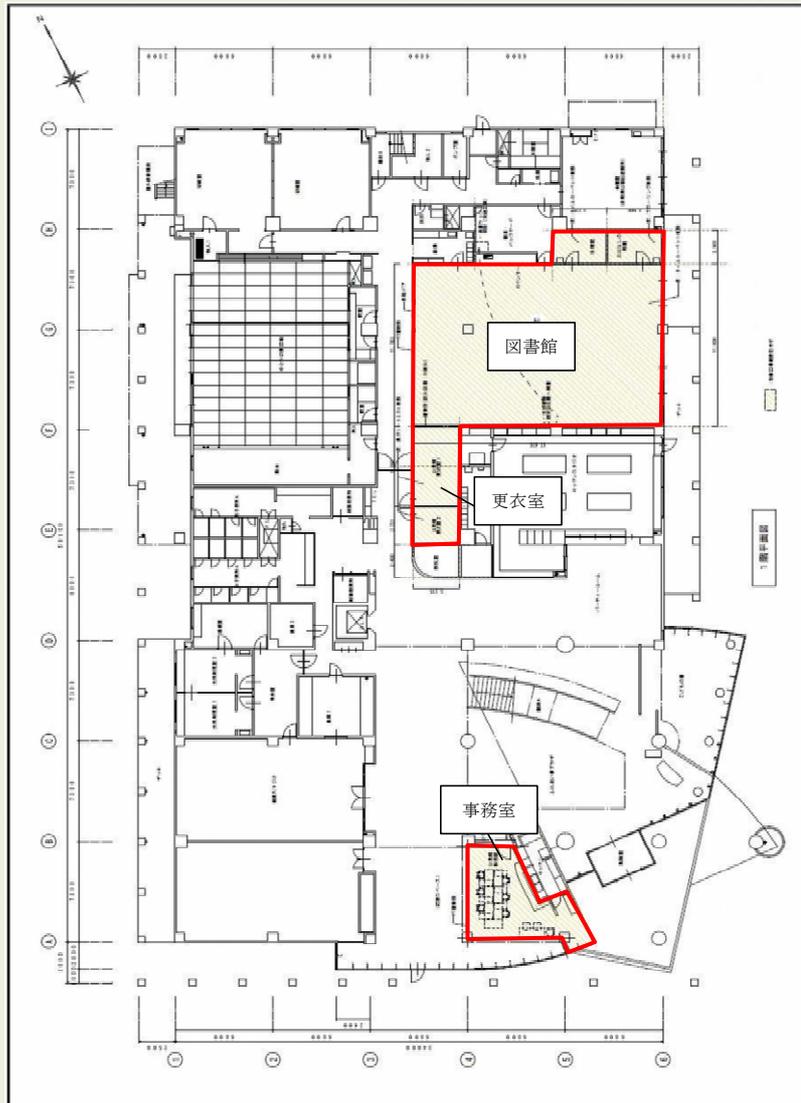


附属棟位置図



図書館内観

■ゆめトピア長船改修計画図



5) その他の市の施策

① 瀬戸内市 子育て支援策(令和4年度)

瀬戸内市では子育て世代を支援する施策として、令和4年度の重点事業として5分野12の事業を展開。  
今回のこどもパーク整備は「子育て環境の充実」内の「こどもひろば」に関する取り組みに該当する。

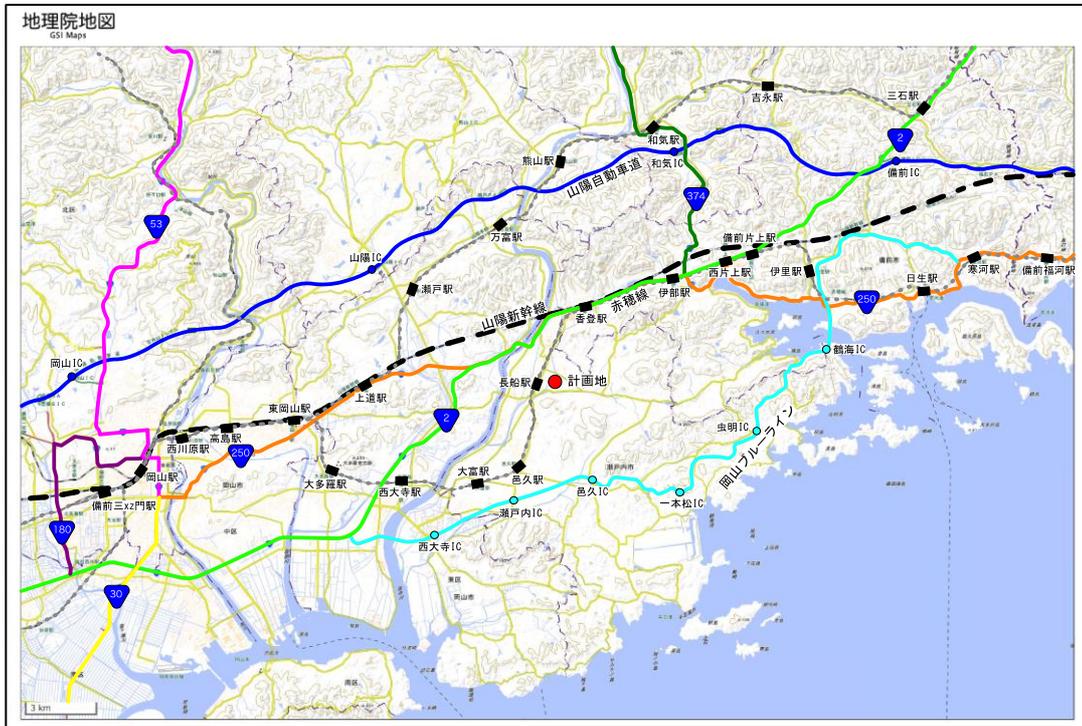
No.	事業名	事業の概要	令和4年度 担当課
①	結婚新生活支援事業	結婚により新生活をスタートする39歳以下の新婚世帯に対し、住宅取得やリフォームに係る費用の一部を上限30万円まで(29歳以下は60万円まで)補助します。	こども政策課 (0869) 24-8015
②	不育治療費助成事業	妊娠しても何らかの理由での流産・死産を繰り返す不育症の治療を受けた人に、医療保険適用外治療費を1年度につき上限30万円まで助成します。 ※なお、特定不妊治療につきましては、令和4年4月から保険適用となりました。	健康づくり推進課 (0869) 26-5962
③	母子手帳アプリ運用事業	現在の母子健康手帳の機能(妊娠中の経過、子どもの成長、予防接種歴等記録の登録、保存、グラフ化など)をアプリにより補います。また、安心して子育てができるよう、妊娠期から学童期に至る各種健診、予防接種など子育て情報をアプリで発信します。	健康づくり推進課 (0869) 26-5962
④	すくすくチャイルドサポート事業	子育て世帯の経済的負担の軽減と子どもの健やかな成長を支援するため、市内協力店舗で紙おむつや育児用ミルク等の育児用品を購入することができる「すくすくチャイルドチケット」を月額3,000円、満2歳到達月まで交付します。	子育て支援課 (0869) 26-5946
⑤	民間認定こども園誘致・認定こども園施設整備事業	低年齢児の保育需要への対応と待機児童ゼロを目指すため、邑久小学校区への民間認定こども園の誘致及び今城こども園の改修工事を実施します。両園ともに、令和4年度に工事、令和5年度からの定員増を予定しています。	こども政策課 (0869) 24-8015
⑥	外国語指導助手(ALT)派遣事業	早い時期から英語に慣れ親しみ、グローバル社会で活躍することができる子どもたちを育成するため、公立のこども園、幼稚園、保育園、小学校、中学校に外国語指導助手(ALT)を派遣します。	総務学務課 (0869) 34-3460 子育て支援課 (0869) 26-5946
⑦	病児・病後児保育事業	保護者の勤務等の都合により、病気の治療中や回復期にあつて、学校等の施設での集団生活が困難な小学生以下の子どもを家庭で看護できない場合に、市内2か所の施設において一時的な預かり、保育を実施します。相互利用協定により、他市の施設の利用も可能です。	子育て支援課 (0869) 26-5946
⑧	ひとり親等放課後児童クラブ利用料助成事業	低所得のひとり親のフルタイム就労やキャリア形成、経済力強化を支援するため、低所得のひとり親に対し、放課後児童クラブを利用する際の月額利用料が3,000円となるよう助成します。	子育て支援課 (0869) 26-5946 26-5947
⑨	小学校35人学級対応講師雇用事業	児童一人一人に向き合うきめ細かな指導・支援と、ゆとりと落ち着きのある学習環境を提供するため、市内すべての小学校の全学年において、35人以下学級を実現するために講師を配置します。	総務学務課 (0869) 34-3460
⑩	こども医療費給付事業	経済的負担の大きい子育て世代を支援するため、18歳になった最初の3月31日まで、外来・入院ともに子どもの医療費の自己負担額を無料にします。	国保年金医療給付課 (0869) 22-3958
⑪	こどもひろば推進事業	地域連携による移動遊び場「プレーカー」2台の運行を中心に、外遊びを通じた「こどもひろば」を開催し、市全体を子どもの遊び場、みんなの居場所とし、赤ちゃんからお年寄りまですべての市民が外遊びを楽しむまちづくりを進めます。	こども政策課 (0869) 24-8015
⑫	図書館管理運営事業	絵本を通じて、親子の心を通ずるあたたかい時間をもってもらうことを応援する「ブックスタート」や移動図書館車「せとうちまー号」が市内の幼稚園・保育園・こども園を、月1回巡回し、絵本の貸出やおはなし会を行います。図書館には、子どもの成長や子育てを応援する児童書や子育てに関する資料を揃えます。	瀬戸内市民図書館 (0869) 24-8900

## 2. 周辺関連施設の状況整理

### 1) 位置・アクセス

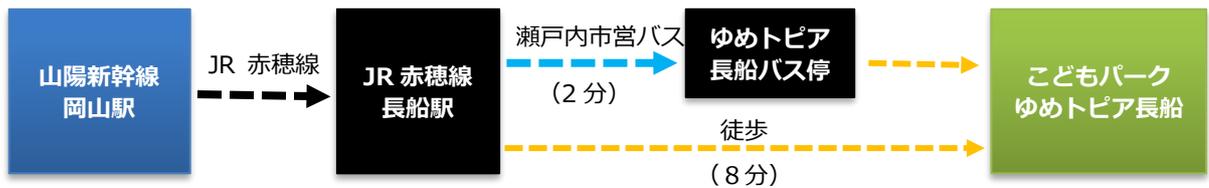
計画地は岡山県南部、岡山県瀬戸内市長船町土師地内かつ岡山市内より約 14km 東方に位置している。

また、計画地のある瀬戸内市長船町は以前、邑久郡にあった町であったが、2004 年(平成 16 年)11 月 1 日に郡内の邑久町・牛窓町と新設合併して瀬戸内市長船町となった。



(国土地理院の地図を一部加工)

#### ① 公共交通機関でのアクセス



山陽新幹線 岡山駅下車したのち、JR 赤穂線(赤穂方面)に乗車し、長船駅(8 駅 約38分)下車。その後、徒歩もしくは瀬戸内市営バスでゆめトピア長船バス停にて下車すぐ。

#### ② 車でのアクセス

山陽自動車道、山陽 IC から県道 37 号線を南下し、東平島交差点を左折。

国道 250 号線から国道 2 号線を経由してアクセスする。



2) 周辺状況の整理



① 公共施設等

i. 公園・緑地

約 1km 圏内では、計画地南側を流れる干田川付近に整備された「干田川親水公園」および「長船スポーツ公園」がある。また、少し離れた約 1.5km 圏内には「ひょうたん池公園」、2km 圏内に公園・緑地ではないが、プール施設を中心とした「長船 B&G 海洋センター」がある。

周辺の公園はいずれも風景鑑賞型やスポーツ公園が中心となっており、幼児や子どもを対象とした公園が少ないことから、各種団体の協力を得てプレーカーの運行、こどもひろばが開催されている。

圏域	公園名	施設概要
1.0km 圏	干田川親水公園	川を眺めながら休憩できる公園。 四阿、パーゴラ、ベンチ、親水護岸がある。
	長船スポーツ公園	グラウンド、テニスコート 5 面、体育館を有するスポーツ公園。
1.5km 圏	ひょうたん池公園	ジャングルジム、滑り台、ブランコ、鉄棒、シーソー、砂場などの遊具があるひょうたん池周辺の公園。
2.0km 圏	長船 B&G 海洋センター	プール (一般用 25m×13m 6 コース・幼児用 10m×6m)

## ii. 保育園・幼稚園施設

計画地 3km 圏内の保育園・幼稚園は、1km 圏内に 1 ヶ所、2km 圏内に 2 ヶ所、3km 圏内に 1 ヶ所。

- ・西方向 約 180m・・・長船ちとせこども園
- ・北方向 約 1.4km・・・瀬戸内市立長船西保育園
- ・東方向 約 1.9km・・・瀬戸内市立国府幼稚園
- ・東方向 約 2.8km・・・瀬戸内市立長船東保育園

## iii. 小・中学校

計画地 3km 圏内の小・中学校は、小学校 2 校、中学校 1 校。

- ・北方向 約 1.2km・・・瀬戸内市立行幸小学校
- ・東方向 約 1.9km・・・瀬戸内市立国府小学校
- ・東方向 約 2.5km・・・瀬戸内市市立長船中学校

## iv. 歴史文化施設

計画地の長船地区には、教育文化施設「国登録有形文化財 仲崎邸」「備前福岡郷土館」がある。

また、この地域は古くから日本刀の産地として栄え、多くの名刀を生み出してきたという歴史があり、その刀剣の歴史を体感できる「備前長船刀剣博物館」がある。

### 3) 主な観光資源

瀬戸内市の海岸部は瀬戸内海国立公園に指定されている。南部・東部は瀬戸内海に面し、多くの島々が点在する美しい風景「多島美」が広がっており「日本のエーゲ海」と言われている。

内陸部は、平野部に加え標高 100m～300m の山林が広がり、自然豊かな地域となっている。南北朝時代から室町時代にかけて城下町として栄えた、当時の商都の街並みを楽しむことができる。また古くから刀剣の産地として有名であり、その歴史を体感できる施設が点在している。

また瀬戸内海の豊かな海の幸や、温暖な気候を生かした野菜や果物、オリーブの生産を行っており、これらを使った料理を楽しみに訪れる人も多い。

これら瀬戸内市の主な観光施設について、以下に整理する。

#### 博物館・美術館

備前長船刀剣博物館



瀬戸内市は、平安時代から江戸時代にかけて刀の生産量が日本一となっていた。日本刀の聖地、長船の刀剣を展示。

夢二郷土美術館



大正ロマンの世界を描いた画家である竹久夢二の生家に作品を展示。

瀬戸内市立美術館



「オリーブの画家」と親しまれた佐竹徳画伯の作品を中心に瀬戸内市ゆかりの美術作品を中心に展示。

#### 景勝地

黒島ヴィーナスロード



牛窓沖に浮かぶ黒島は、干潮時にロマンチックな砂の道が現れ、恋人達のパワースポットとなっている。

牛窓の夕陽



牛窓から見る瀬戸内海の素晴らしい眺望から見える美しい夕陽は、「日本の夕日百選」に選ばれる。

ホテル・リマーニ



牛窓のリゾートホテル。青い海を背景とした、美しい自然を満喫しながら過ごすことができる。

歴史・文化施設

国登録有形文化財 仲崎邸



明治から大正にかけて建てられた、築約 100 年の大地主の邸宅。  
再生されて邸宅や地域の郷土資料などが公開されている。

備前福岡郷土館



大正 3 年に建てられた旧平井医院の建物を利用し、中世山陽道で繁栄した備前福岡の歴史資料や、平井家所蔵の医療関係・生活用品の展示を行っている。

須恵古代館



西須恵地区には、須恵器窯跡をはじめ、古墳・寺院などの遺跡が分布しており、これらの遺跡を展示している。

備前福岡街並み



南北朝時代から室町時代にかけての守護、守護代の城館があった中世の城下町の街並みを残している。

寒風古窯跡群



7 世紀の飛鳥時代を中心に、約 100 年間にわたり須恵器が焼かれていた場所。

体験・アミューズメント施設

牛窓オリーブ園



日本オリーブ(株)の自社農園。10haの敷地にオリーブなどの木が栽培され、商品の販売や美しい農園景観を楽しめる施設。

寒風陶芸会館



陶芸の楽しさを体験できる体験教室を常時開催している。また須恵器の展示や販売を行っている。

瀬戸内フルーツガーデン



子どもから高齢者、福祉関連の人も楽しめるフルーツのもぎ取り園。

瀬戸内海のアクティビティ



瀬戸内海の豊かな海洋資源を活用し、子どもからお年寄りまで楽しめるシーカヤック、サイクリングなどのさまざまな体験ができる。

牛窓ヨットハーバー



大小のヨットが収容でき、ヨットレースやヨット教室が開催されている。

牛窓海水浴場



前島を望む瀬戸内海の穏やかな砂浜は、家族連れにぴったりの海水浴場。

牛窓研修センター(カヨハス)



天文館、多目的工房、備前焼き、登り窯などを備え、学習、野外マリンスポーツ、文化体験などできる研修・宿泊施設。

長船美しい森



研修が可能な宿泊室や木工広場などがあるビジターセンターや、バンガローやバーベキュー広場、フィールドアスレチック施設がある。

(出典：瀬戸内市観光協会 HP/一部編集)

### 3. 人口動向・推移

#### 1) 人口と世帯

市の人口は平成12年をピークに減少し、令和2年11月には人口総数36,048人と減少傾向にある。一方、世帯数は増加傾向にあり、平成12年～令和2年にかけて1,453世帯増加している。

図 人口および世帯数の推移



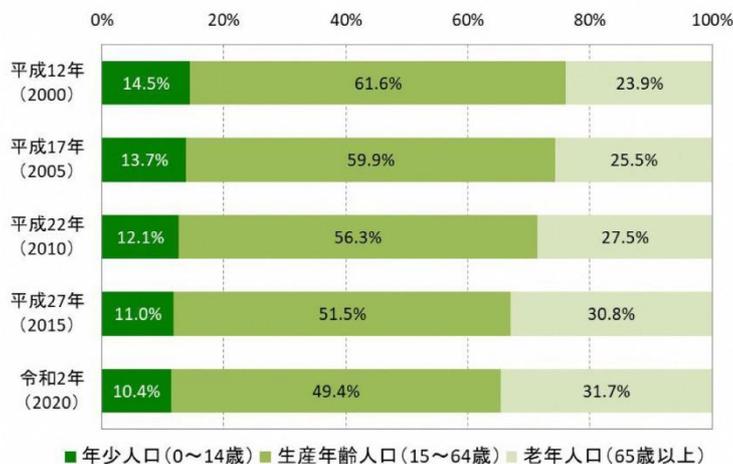
資料:国勢調査

※令和2年は令和3年11月30日公表データ。  
 ※総人口には平成12年に4人、平成17年に8人、平成22年に74人、平成27年に183人、令和2年に291人の年齢不詳を含む。

#### 2) 年齢3区分別人口の推移

年齢3区分別人口の推移を見ると、平成12年の老年人口は31.7%と年々高齢化率が高まっている。一方、年少人口は10.4%、生産年齢49.4%と少子化、生産年齢の低下が進んでいることが伺える。

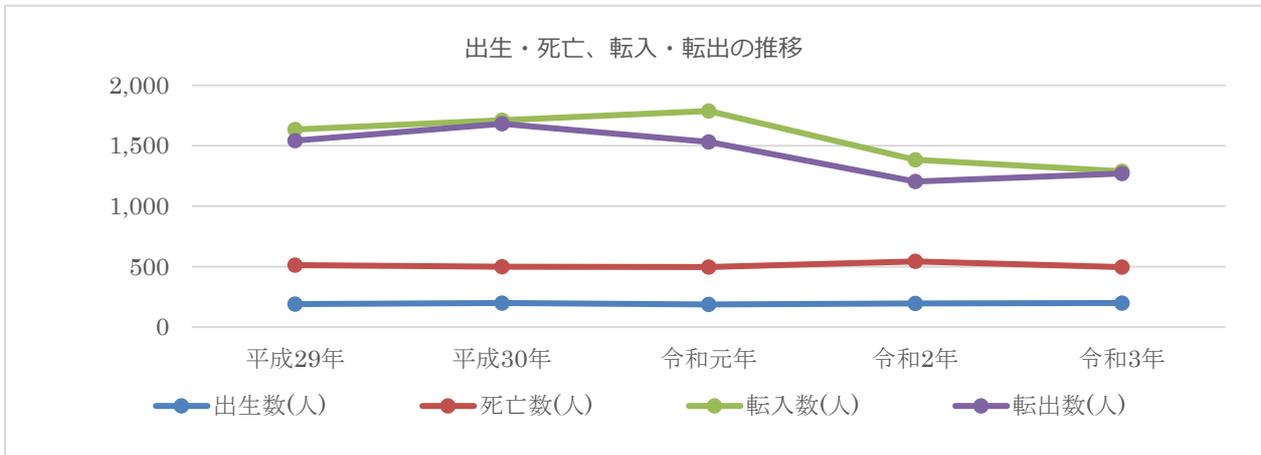
図 年齢3区分別人口の推移



資料:国勢調査

### 3) 出生・死亡(自然増減)と転入・転出(社会増減)

平成 29 年以降、出生者数が横ばい傾向にあり、死亡者数が出生者数を上回る「自然減」の状態が続いている。転入・転出者数については、長きにわたり転入超過(社会増)となっていたが、令和 3 年は転入と転出が拮抗している。

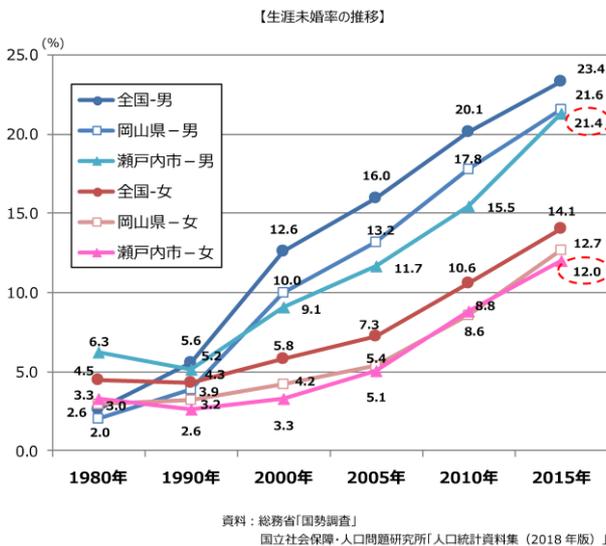


#### ① 自然増減の要因

生涯未婚率は、男女ともに年々増加の傾向にあり、少子化の要因の一つである。

また瀬戸内市の合計特殊出生率(※)は、全国平均及び岡山県平均を下回っており、県内 4 番目の低さである。子育てに対する不安が要因となっていることを踏まえ、子育てに関する環境改善が必要である。

各年代の合計特殊出生率をみると、25～29 歳、30～34 歳が高い状況にある。



※合計特殊出生率とは

15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女性が一生の間に産む子どもの平均数を指す。

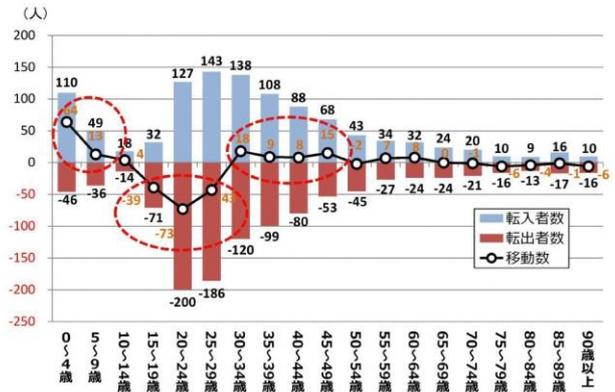
人口を維持するのに必要な合計特殊出生率は、2.07 (人口置換水準) である。

② 社会増減の要因

瀬戸内市の人口移動の状況を見ると、進学や就職期である10代後半～20代後半にかけて、転出超過が著しい状況にある。

一方で0～9歳と、出生率が高い30代前半～40代後半世代の転入が多く、「子育てファミリー層」が一定で増加すると予測される。

【世代別転入・転出の状況(2018(平成30年))】

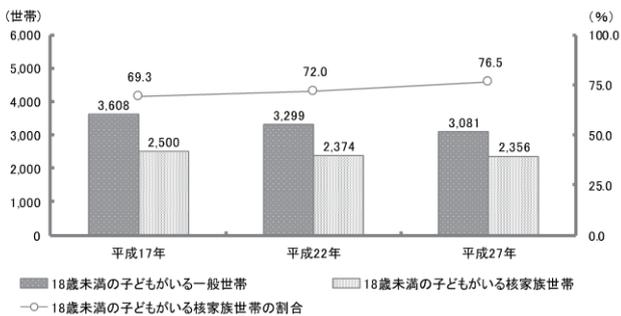


資料：総務省「2018(平成30)年住民基本台帳人口移動報告」(国提供の詳細資料)

4) 子どもがいる世帯数の推移

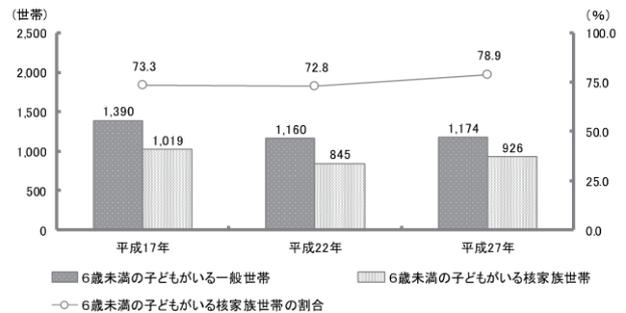
18歳未満の子どもがいる一般世帯数、核家族世帯数とともに減少傾向にあるが、核家族世帯の割合は増加している。また6歳未満の子どもがいる世帯数は、平成22年までは一般世帯、核家族世帯ともに減少していたが、それ以降増加に転じている。

18歳未満の子どもがいる世帯の状況



資料：国勢調査

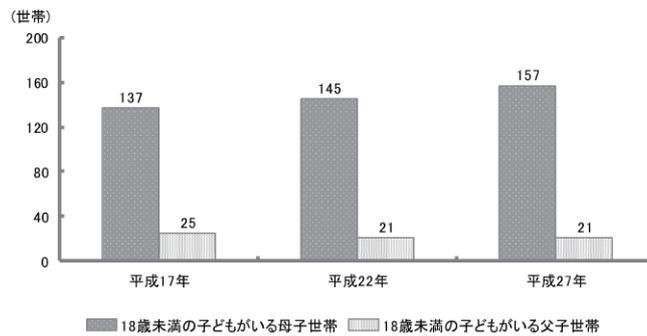
6歳未満の子どもがいる世帯の状況



資料：国勢調査

一方、ひとり親世帯の推移をしてみると、18歳未満の子どもがいる母子世帯は年々増加しているが、父子世帯は減少傾向にある。

ひとり親世帯の推移



資料：国勢調査

5) 幼稚園・保育園・こども園の所属数、待機児童数

瀬戸内市内の幼稚園・保育園・こども園は、こども園・保育園が9園、令和4年4月現在の園児数は827人、幼稚園が4園、令和4年4月現在の園児数は190人となっている。

また令和4年4月現在の待機児童数は2人と、岡山県では24市町村中16番目に少ない。

園	種別	名称	住所	園児数・(定員)
こども園・保育園	公立	邑久保育園	邑久町尾張 1159-1	132人(140人)
		福田保育園	邑久町福元 671-1	134人(156人)
		今城こども園	邑久町向山 588-6	65人(103人)
		長船東保育園	長船町牛文 729-1	78人(105人)
		長船西保育園	長船町服部 277	102人(126人)
		裳掛こども園	邑久町虫明 841-1	31人(50人)
	私立	牛窓ルンビニ保育園	牛窓町牛窓 4959-5	120人(120人)
		あいあい保育園	牛窓町鹿忍 4455-1	70人(70人)
		長船ちとせこども園	長船町土師 128-1	95人(100人)
こども園・保育園計			827人(970人)	
幼稚園	公立	牛窓東幼稚園	牛窓町牛窓 4433-8	16人(80人)
		邑久幼稚園	邑久町山田庄 736	95人(170人)
		国府幼稚園	長船町福里 839	34人(160人)
		行幸幼稚園	長船町服部 160-1	45人(160人)
幼稚園計			190人(570人)	

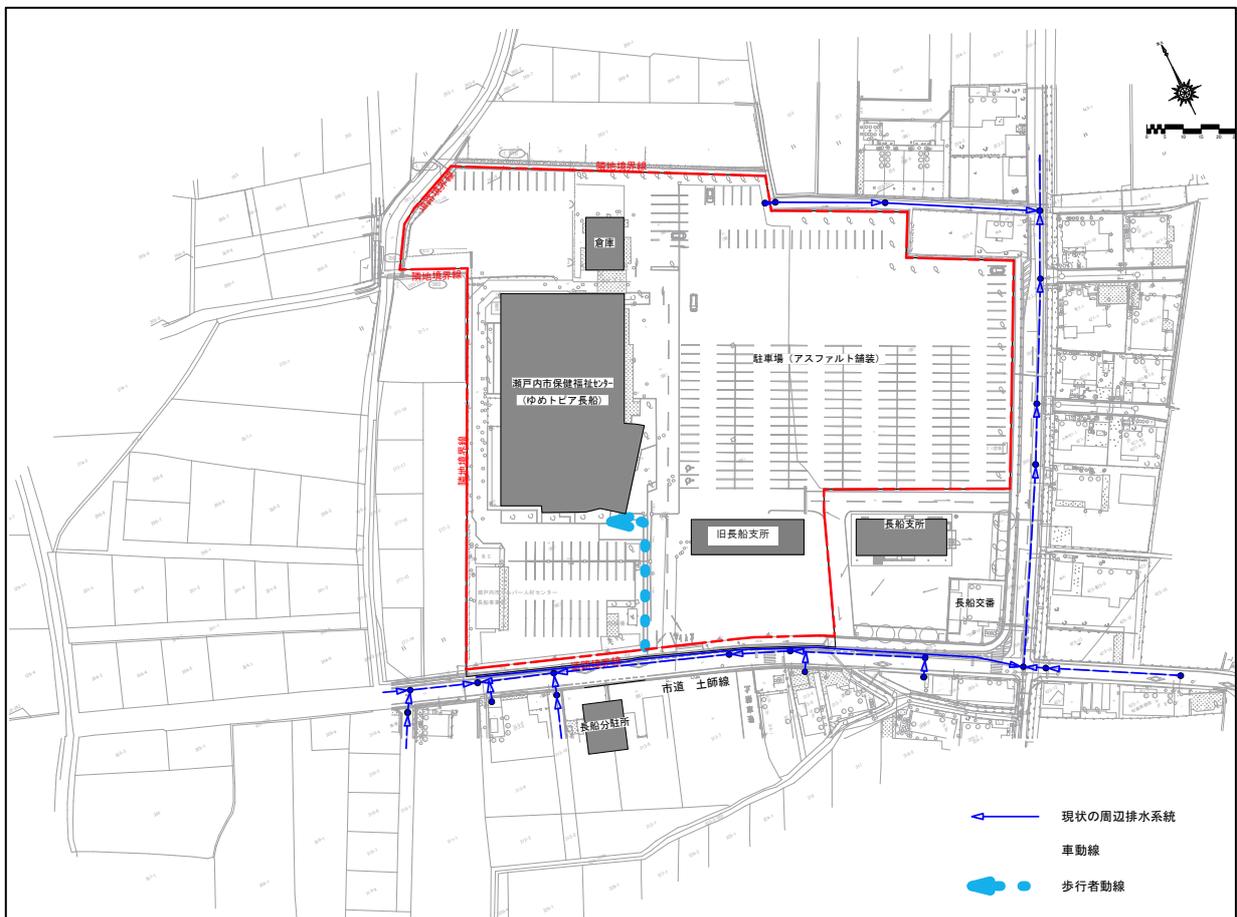
#### 4. 計画地の環境整理

##### 1) 計画地の現状

計画地及び関連する施設全体の敷地面積は約 1.9ha であり、敷地内には既存の瀬戸内市保健福祉センター(ゆめトピア長船)、瀬戸内市役所長船支所、令和 5 年 5 月に移転する新瀬戸内市役所長船支所、駐車場がある。

計画地は敷地南と西に 1 車線の市道、東に 2 車線の市道が接道しており、周辺は住宅と田畑の混在地となっている。現在、車での計画地へのアクセスは、南と東側の市道から侵入可能となっている。歩行でのアクセスは、計画地西側に比べ東側に住宅が多いことや最寄り駅である長船駅やバス停の立地・利便性から、南側の市道からのアクセスが主な動線となっている。

また敷地内の雨水排水は、敷地北側の集水桝に集水し、東側市道にある公共水路へ放流している。



瀬戸内市長船支所は、敷地南側の「長船交番」北側に令和 5 年 5 月に移転する。

2) 現況写真

計画地周辺の現況写真を以下に示す。



①南側接道（東向）



②南側接道（西向）



③南側接道からの進入路



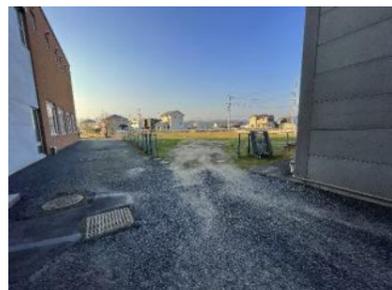
④東側接道（北向）



⑤東側接道（南向）



⑥東側接道からの進入路



⑦ゆめトピア北側



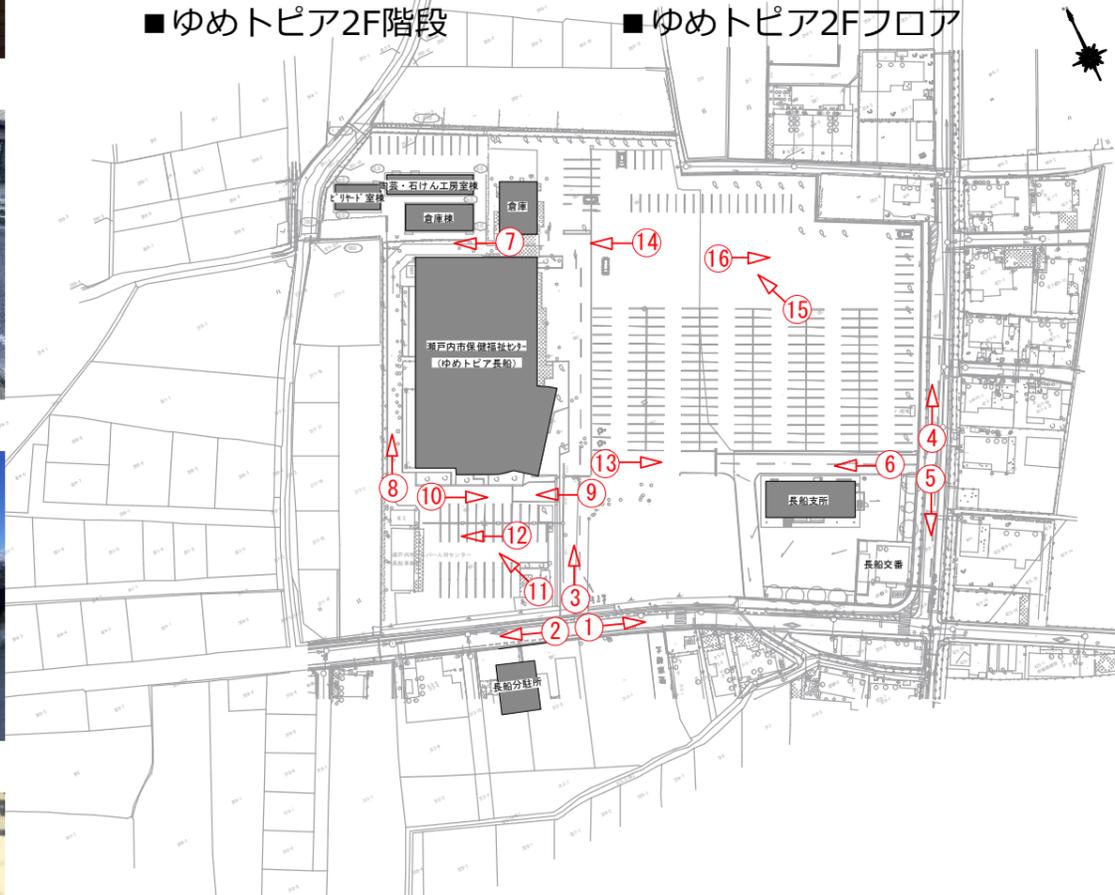
⑧ゆめトピア西側



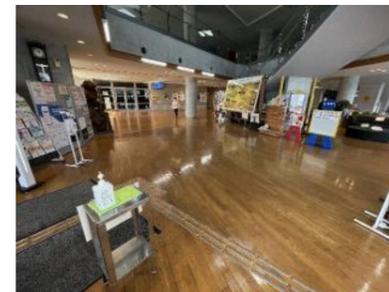
■ゆめトピア2F階段



■ゆめトピア2Fフロア



■ゆめトピア1Fフロア



■ゆめトピア1Fロビー



⑨ゆめトピア玄関部



⑩ゆめトピア南側通路



⑪ゆめトピア南側駐車場



⑫ゆめトピア前東側



⑬旧瀬戸内市長船支所



⑭ゆめトピア北側



⑮ゆめトピア東駐車場西向



⑮ゆめトピア東駐車場東向

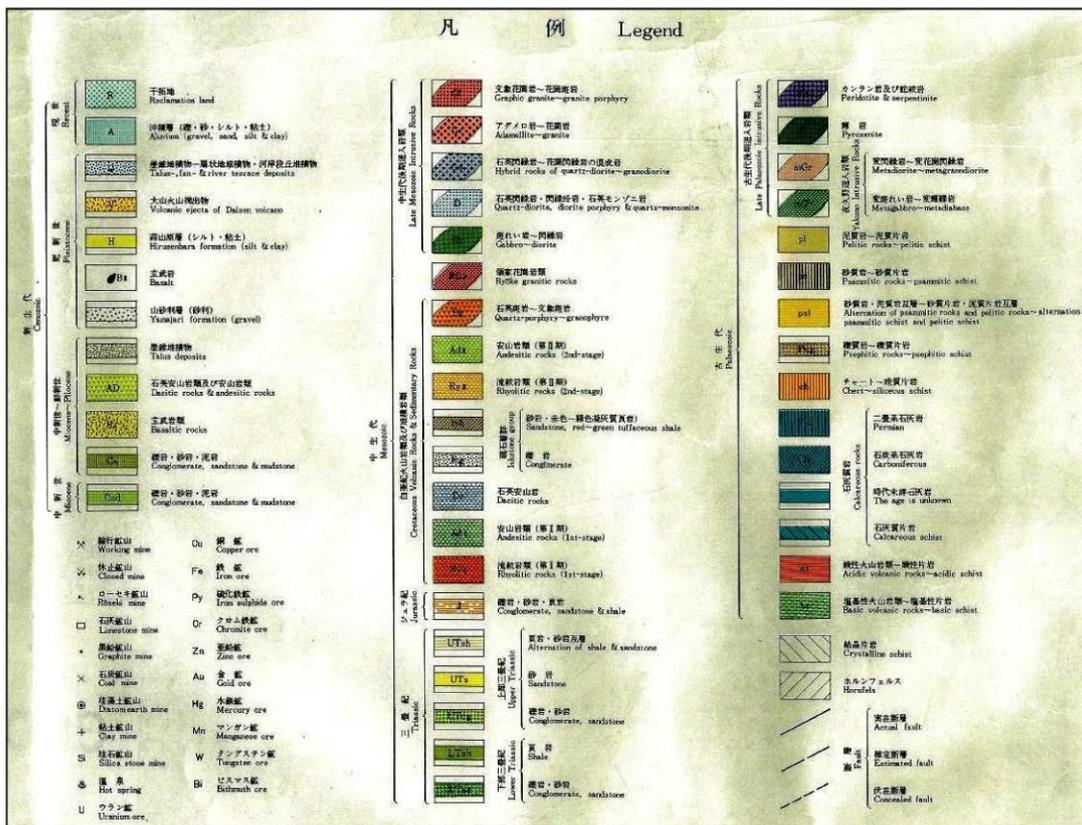
3) 土質・地質

計画地の土質・地質調査は、既往ボーリング調査結果をもとに敷地の土質・地質を把握した。土質・地質の把握は「長船保健福祉センター新築工事に伴う土質調査（平成8年1月）」「地質調査業務(長船庁舎 平成31年3月)」「地質調査業務(岡山県瀬戸内市長船町土師地内 令和3年8月)」を使用した。

① 地形・地質の概要

計画地周辺は一級河川吉井川左岸に位置する平坦な洪積低地の田園地帯となっている。南側から西側方向に標高160m程度の小高い丘陵がせり出しており、北側及び西側は吉井川及び干田川などによる運搬・堆積作用による広大な沖積平野が広がっている。

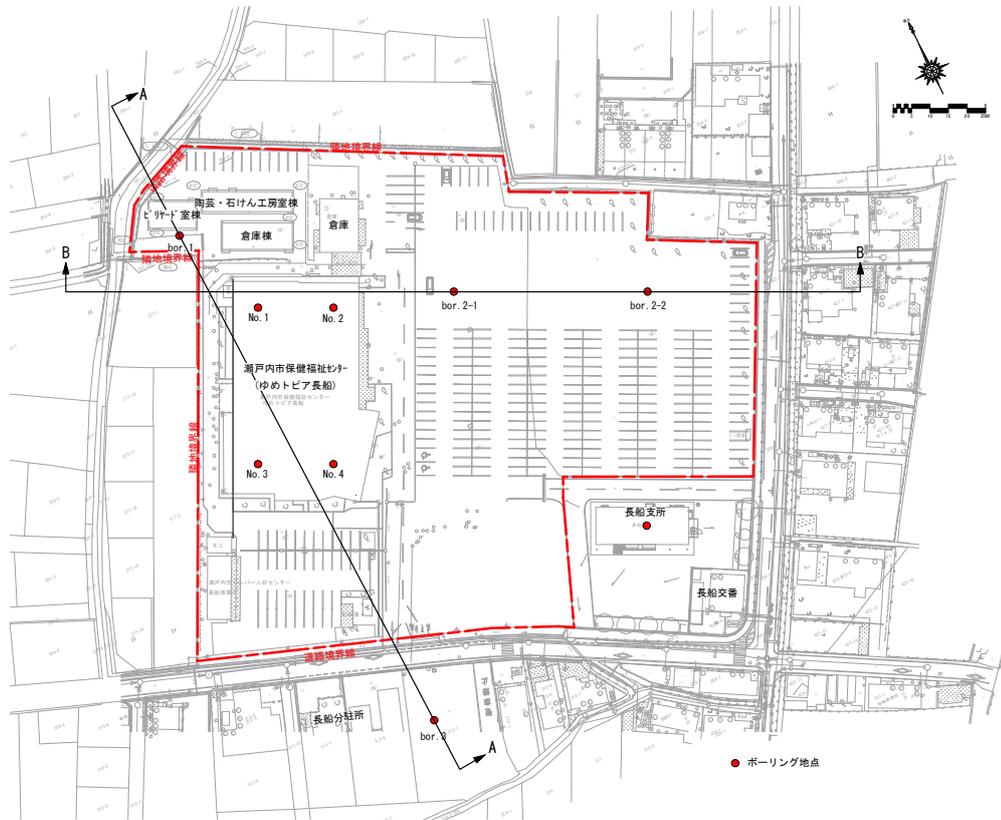
計画地の地質は沖積相当層が被覆した沖積低地で吉井川、干田川からの粘性土、砂および礫質土からなる未固結な河川堆積物で構成されている。



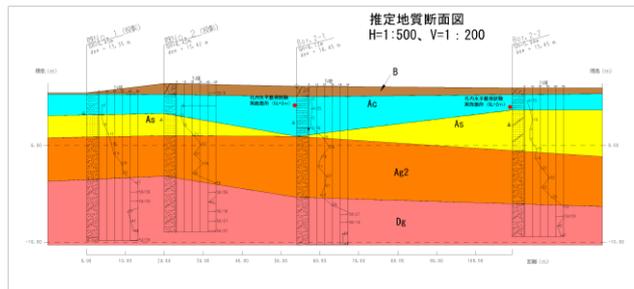
出典：岡山県地質図

② 地質

既往ボーリング調査や調査による推定地層から、計画地における地質を把握し、構造物や建築物設置時の参考とするものである。



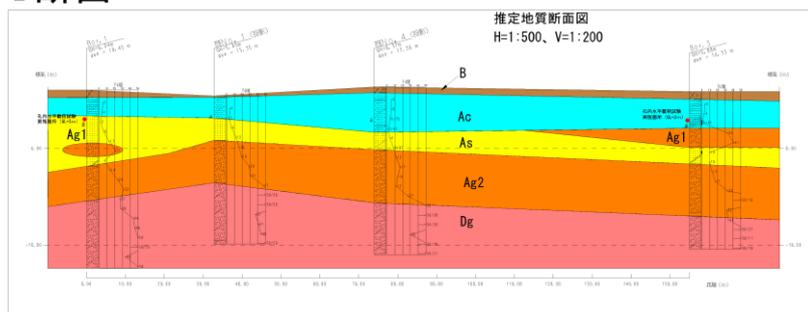
A断面



凡例

- B 盛土層
- Ac 沖積粘性土層
- As 沖積砂質土層
- Ag1 沖積第一礫質土層
- Ag2 沖積第二礫質土層
- Dg 洪積礫質土層

B断面



出典：地質調査業務（長船庁舎）

推定地質断面によると、各土層ともに若干の層厚の差異はあるものの、ほぼ水平に分布している。

各土層の層序は、地層面から盛土層→沖積粘性土層→沖積砂質土層→沖積礫質土層→洪積礫質土層で構成されており、特徴は次の表の通りである。

地質時代	土層名称	記号	層厚 (m)	N 値 (平均N 値)	層 相
現代	盛土層	Bs	0.7～ 1.1	—	礫混じり砂～砂礫～玉石混じり砂礫である。礫径 5～50m 程度の角礫が主体であり、玉石や細砂～粗砂を混入している。宅地盛土と推定される。色調は茶褐色である。
完 新 世 ・ 沖 積 世	粘性土層	Ac	1.6～ 4.1	自沈～5 (3.1)	シルト質粘土～砂混じりシルト質粘土～砂質粘土である。全体にシルトや細砂を多く混入した粘性土である。軟弱な粘性中位の粘性土であり、含水中位～大である。色調は暗灰～茶褐色主体である。
	砂質土層	As	1.0～ 4.2	2～15 (9.0)	シルト質砂～礫混じり砂である。含有礫は礫径 5～30m 程度の亜円礫～亜角礫である。砂は細砂～粗砂である。礫分が多い箇所は含水中位～大である。Bor. 1 の GL-2.7～-5.5m 付近の砂質土層はシルト分を多く混入した細砂となる。色調は褐灰～茶褐色である。相対密度は概ね緩い。
	第一礫質土層	Ag1	1.4～ 2.0	21～41 (31.6)	砂礫である。礫径 5～50m 程度の亜円礫～亜角礫主体でマトリックスは細砂～粗砂である。含水は小～中位である。色調は茶褐色～茶褐色である。Bor. 1 の礫質土層は砂質土層に挟在している。
	第二礫質土層	Ag2	0.7	11～ 50 以上 (22.3)	砂礫である。含水中位。礫径 5～50m 程度の亜角礫～亜円礫主体でマトリックスは細砂～粗砂である。同層はいずれの調査地点でも全逸水である。含水は中位～大である。色調は褐灰～暗褐灰～暗青灰色である。Bor. 3 の最深部には層厚 0.4m 程度の有機物層が薄層で挟在している。
更 新 世 ・ 洪 積 世	礫質土層	Dg	-	28～ 50 以上 (56.7)	シルト混じり砂礫である。礫径 5～50m 程度の亜円礫～亜角礫主体でマトリックスは細砂～粗砂である。色調が茶褐色に変化する。含水小～大。礫質は硬質である。部分的に逸水する箇所がある。全体に若干シルト分を含む。N 値は概ね 50 回以上を示すが、部分的に 30～40 回を示す箇所を認めるが、含有するシルト分の大小に影響していると推定される。

非常に密な相対密度を示す「洪積礫質土層」(N 値 50 以上)は 11.5～13.5m 以深に分布。敷地内に約 2m の高低差があり、南東方向にやや傾斜下降している。

沖積粘性土層および沖積砂質土層は、いずれも軟弱な土層(N 値 3～8 程度)であり、その層厚は 4m 程度。

計画地が標高 6mz 前後であるのに対し、地下水位は標高 2.5m 付近(約 GL-3.5m)で、ほぼ水平に位置している。

出典：地質調査業務(長船庁舎)

5. 他市の施設事例調査

他市の施設事例①

かさいこども広場&パパママオフィス「アスモ」

所在地/人口	オープン月日	施設の規模・機能	料金・利用形態	年間来場数	運営形態
兵庫県 加西市 16,222世帯 42,700人	2022年4月	自治体のあそび場 屋内 750㎡	・あそび場：親子 500円 ・テレワーク施設 1Hフリースペース：300円 ・個室：500円	オープン 1年未満のため 未集計	<指定管理> ブレイズ株式会社

仕事と子育てを両立する テレワークセンター併設のあそび場

「かさいこども広場&パパママオフィス アスモ」は、2022年4月にオープンした屋内あそび場とテレワークセンターが一体となった施設。テレワークセンターを併設した大規模なあそび場は、全国的に見ても数が少なく(2022年8月時点)、弊社プロデュースの中でも初の試みであった。豊かな自然に囲まれた加西市の環境にちなみ、“森”をテーマに設計。子どもだけでなく、大人の居心地のよさにもこだわり、誰もがいつでも安心して過ごせる空間を目指した。



屋内あそび場



## 他市の施設事例②

### 生涯学習施設・道の駅 ガレリアかめおか「かめまるランド/あおぞらひろば」

所在地/人口	オープン月日	施設の規模・機能	料金・利用形態	年間来場数	運営形態
京都府 亀岡市 39,992世帯 86,987人	2021年4月	自治体のあそび場 屋内 440㎡ 屋外 1,600㎡	無料	約38,000人	<指定管理> 社会福祉法人 亀岡市社会福祉協議会

#### 多世代交流を促し 子育ての孤立化を防ぐ道の駅

自然豊かな亀岡市にある道の駅「ガレリアかめおか」に、市の子育て支援拠点として屋内・外のあそび場を整備。屋内の「かめまるランド」は、自然の光が降り注ぐ明るい空間の中、発達に合わせたあそびを体験しながら親子でゆったりと過ごせる場となっている。屋上庭園の「あおぞらひろば」は、四季の移り変わりや自然の景観を楽しめる庭園としての形状を活かして遊具を設置。

多世代が交流できる空間をつくり、地域に根ざした“あそび”の力で地域をつなぐ場として活用が始まっている。



#### 屋内あそび場「かめまるランド」



#### 屋外あそび場「あおぞらひろば」



## 他市の施設事例③

### 京都市交流促進・まちづくりプラザ

所在地/人口	オープン月日	施設の規模・機能	料金・利用形態	年間来場数	運営形態
京都府 京都市 739,344世帯 1,448,964人	2020年9月	総合文化施設 あそび場 420㎡ カフェ 90㎡ 多目的室 330㎡	・あそび場 市民：200円 市外：300円 ・カフェ・多目的室：無料	約28,000人	<指定管理> (株)ポーネルンド

#### 「あそびからはじまるまちづくり」を行う多世代の交流拠点

「京都市交流促進・まちづくりプラザ」は鉄道の高架下にてきた、地域の多世代の交流を目的に設立された京都市の公共施設。

施設は3棟の建物からなり、6ヶ月～12歳までの子どもが遊べる有料あそび場「ガタゴト」、地域の人々が憩う「プレイフルカフェ」、絵本や児童書、街の情報が揃う「ライブラリー」、さまざまな世代がクッキングや講習会などに利用できる「多目的室」がある。

本施設は弊社が環境プロデュースだけでなく、指定管理者として運営を担当。多世代交流・情報交換の拠点として、また地域の親子の居場所・子育て支援の場を目指し、常駐しているプレイリーダーがあそび心をもって、人と人をつなぎ「あそびからはじまるまちづくり」に取り組んでいる。



#### あそび場「ガタゴト」



#### プレイフルカフェ



#### 多目的室



#### ライブラリー



## 他市の施設事例④

### 地域子育て支援センター&キッズスペース「にじいろ」

所在地/人口	オープン月日	施設の規模・機能	料金・利用形態	年間来場数	運営形態
奈良県 奈良市 166,610世帯 350,767人	2022年4月	自治体のあそび場 屋内 300㎡ 屋外 1,400㎡	無料	オープン 1年未満のため 未集計	<指定管理> 非特定営利活動法人 M'sねっと 奈良情熱学校

#### 奈良産の木材を使用したあたたかみのあるあそび環境

日々の「出会いや緑」をつなげる親子のための特別な居場所をコンセプトに、地域の人が毎日行きたいと思える、親子にとって「ちょうどよい」場所を目指したあそび場。

子どもの支援に特化した「奈良市こどもセンター」内に位置し、隣接する施設には児童相談所や子どもの発達相談窓口など、子育て支援に関する機能が集約されている。

0～3歳の子どもを対象とした約100㎡の「地域子育て支援センター」と、3～5歳をメインとした約300㎡の屋内遊具施設「キッズスペース」、そしてインクルーシブ遊具を揃えた約1,940㎡の「屋外広場」の3エリアで構成されている。

あそび場整備の条件のひとつに「奈良の県産材である杉・檜を使用すること」があり、場内の柵やカウンター、柱などいたるところに奈良の木材が使用されている。



#### 屋内遊具施設「キッズスペース」



#### 屋外広場



## 他市の施設事例⑤

### ボートレースとこなめ「コミュニティパーク Gruun」

所在地/人口	オープン月日	施設の規模・機能	料金・利用形態	年間来場数	運営形態
愛知県 常滑市 25,304世帯 58,417人	2021年11月	公園 屋外 約4,000㎡	無料	約130,000人	<運営受託> (株)ポーネルンド

#### 地域のコミュニティ拠点となるボートレース場初の無料公園

「BOAT KIDS PARK モーヴィとこなめ」に隣接する「コミュニティパーク Gruun(グリーン)」は、全国のボートレース場で初めて誕生した無料の公園。ボートレース場の広大なスペースを活用し、子どもたちの健全な育成と多世代が集う地域交流のコミュニティ拠点となることを目指し、ポーネルンドとボートレース振興会が協業・開発に取り組んだ。

公園内にはのびのびと遊べる芝生広場や、フィットネス器具を設置したエリア、ミニフットサルやバスケットボールが楽しめる人工芝のゲームフィールド、雨天でも遊べる屋根付き広場、ヨガなどのプログラムを体験できる屋内スタジオを設けてる。子どもからシニア層まで、幅広い世代の人々が心身の健康増進に利用できる場となっている。

開園直後の朝方は年配の方が散歩したり、ランニングの途中で休憩やトレーニングに利用されている。午前中には、近隣の保育園児が自然に触れながら散歩。放課後には、小中学生が友達同士でフットサルなどを楽しむ光景が広がっている。

また園内にはプレイリーダーが常駐し、あそびを通して来場者同士を自然に結びつけたり、利用者同士のコミュニケーションが生まれるきっかけ創出の役割を担っている。



#### 親子のあそび場 Moovii



コミュニティパーク  
Gruun

II. ニーズ調査結果

1. ニーズ調査の方法

子どもからシニア層、ハンディキャップの有無等を問わず、幅広い層から多様な意見を収集するため、ワークショップやアンケート、イベントを実施した。下記に本業務のスケジュールを整理する。



## 2. 調査結果

### 2-1. 邑久高校 授業内ワークショップ

#### (1)ワークショップの概要

実施日： 11/22（火） 3、4 限 10:40～12:20（90 分間）

会 場： 邑久高等学校 保育実習室

[1. あそびについて(座学と体験プログラム) 約 50 分]

- ①あそびとは
- ②あそびを充実させる環境とは
- ③プレイリーダーについて



[2. こどもパークに関するグループディスカッション 約 30 分]

【グループワークテーマ】

①～③のテーマをもとに、「こどもパーク」をどのような場所にしていきたいか話し合い、模造紙に考えをまとめてください。

- ①子どもたちに体験してもらいたいこと、必要だと思う体験
- ②子どもたちにどんな環境が必要か。

(広さ 3,000 m<sup>2</sup>程度、邑久高校のテニスコート 4 面分の広さ)

- ③自分たち高校生が「こどもパーク」やあそびにどう関わっていけるか。



(2) ワークショップ結果

1) A班

- ・子どもたちにあそびの体験とともに、相手の気持ちを考えたり、喜怒哀楽を表現したり、人との関わりを学んだりしてもらえようようにしたい。
- ・環境づくりでは、自然が感じられる場にしたい。また、環境づくりとともにあそびを伝承する人やちゃんと叱ってくれるような人など、地域の大人の関わりが重要。
- ・自分たちもボランティアだけでなく、地域放送やポスターチラシづくりなど、様々な関わり方がある。

「こどもパーク」

① 子どもたちに体験してもらいたいこと

全身運動    コミュニケーション    相手の気持ちを考えたり    初めての人の関わり    喜怒哀楽    相手の気持ちを考えたり

② 子どもたちにどんな環境が必要か

暑い・寒い    風が吹く・雨が降る    四季の感じ    自然    どうぶつ(絵)    目の前の関係    学習環境    遊具の伝承人    遊具の人

③ 自分たち高校生が「こどもパーク」にあそびにどう関わりたいか

ボランティア活動    小さい子関わり    兄弟姉妹おちの子    自分もたのしみ!    和紙・ちりし(作り)    地域放送

2) B班

- ・子どもたちに多様なあそびの体験を提供したい。
- ・屋外では遊具によるあそびに留まらず、ボール遊び等、体を思い切り使って楽しめる環境づくりが大切。
- ・屋内は屋外と異なり、ロールプレイや音楽など、落ち着いて遊べる環境づくりを創出する。
- ・自分たちは子どもに関わりながら一緒に楽しむ。





4) D班

- ・あそびはもちろん、あそびを通して失敗や協力、譲り合いなどの学び体験を積んでほしい。
- ・必要なあそびの施設は、遊具、ロールプレイ、からだ遊び、アートなどバランスよく提供することが大切。
- ・子どもと関わりながら一緒に楽しみたい。



5) E 班

- ・子どもには遊具や運動、スポーツを通じて体を動かすことの楽しさを体験してもらいたい。
- ・昔ながらの鬼ごっこやはないちもんめなど伝承遊びも体験できるようにしたい。
- ・体を動かしながら、様々な人と関わり合いを持ってもらえるような環境にしたい。

1. 子どもに体験してほしいこと。

2. どんな環境が必要か。

- ・楽しく遊べる
- ・いろんな人と関わる

## 2-2. こどもパークに行こう！～こどもパーク整備に向けたワークショップ～

### (1) ワークショップ概要

実施日： 11/23（水）

① 第1クール 10:30-11:45（75分）

② 第2クール 12:00-12:50（50分）

③ 第3クール 13:10-14:25（75分）

④ 第4クール 15:00-16:15（75分）

会 場： ゆめトピア長船2階 大ホール（ワークショップ会場）

ゆめトピア長船2階 小ホール（アンケート会場）

[あそびとまなびの実体験(運動あそび、組み立てあそび、ごっこあそび)]



[アンケート会場]





(2)アンケート結果

1) アンケート回答

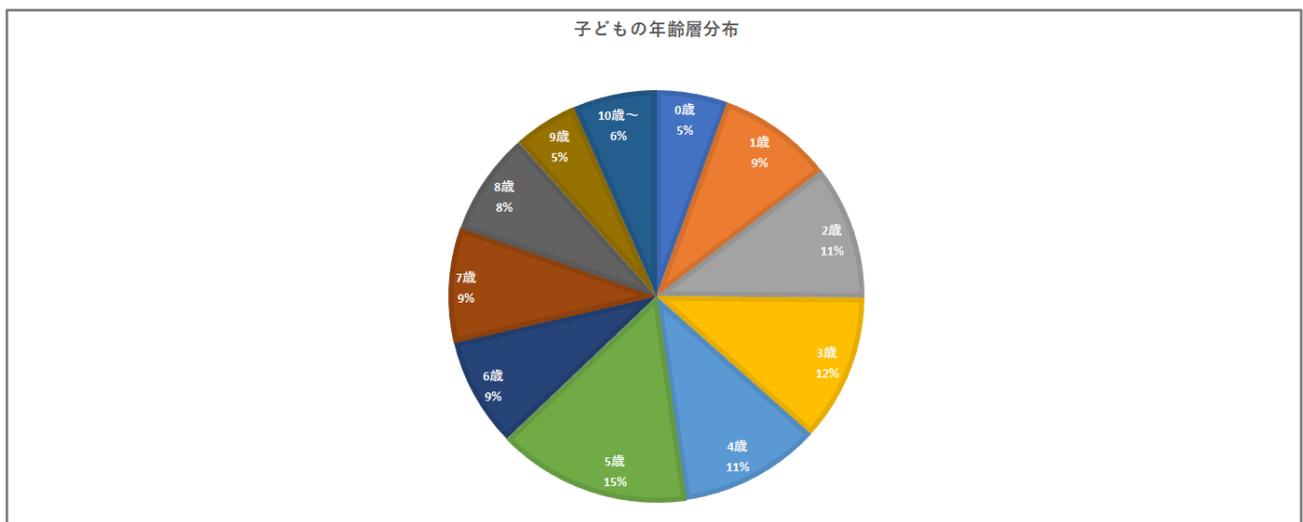
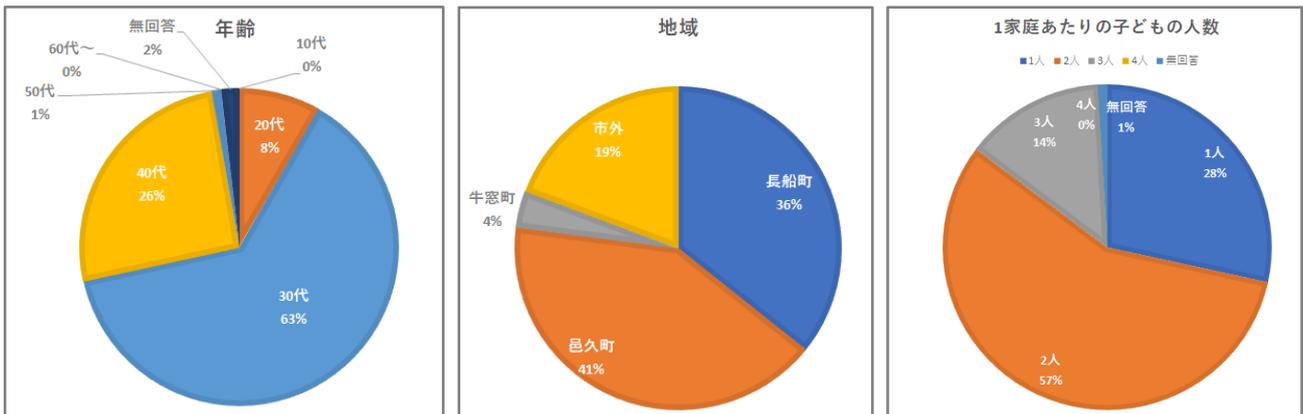
アンケート回答数は、イベント参加者数 334 人(大人 143 人、子ども 191 人)に対し、110 の回答があり、約 77%の回答率と非常に高い。(回答数/大人の人数で算出)

2) 回答者の属性について

回答者の年齢層は、子育て世代が中心となるため、30代が 63%、次いで 40代が 26%、20代が 8%と続く。回答者の住まいは、邑久町が 38%、長船町が 32%、牛窓町が 3%となっており、市内が全体の 7割を超える。

一家庭あたりの子どもの人数は 2人が 57%と高い。次いで 1人の 29%、3人の 14%となっている。

12歳以下の子どもの年齢分布を見ると、3歳から5歳の幼児期が全体の約4割と多く、一番多い5歳が15%であった。対して、一番少ない0歳・9歳も5%と差が少なく、回答者があそびイベントに希望した参加者であることも踏まえると、各年齢ともにあそびに対する需要があることが伺える。

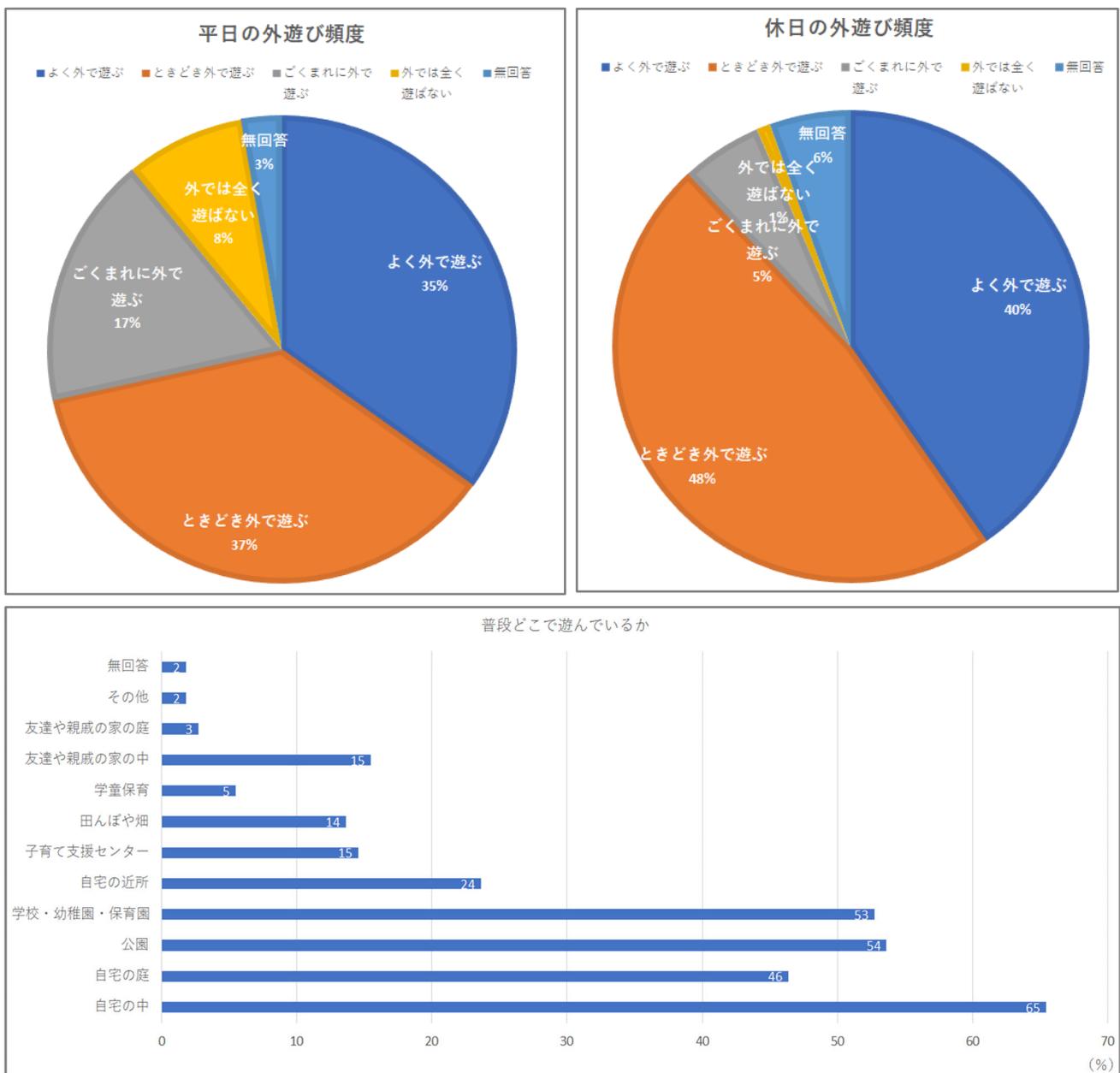


### 3) あそびの状況について

平日・休日の外遊び頻度を見ると、平日は「よく外で遊ぶ」が 35%、「ときどき外で遊ぶ」が 37%と全体の7割を超える。休日は「よく外で遊ぶ」が 40%、「ときどき外で遊ぶ」が 48%と全体の約 9 割を占めており、外遊びに対する需要の高さが伺える。

日頃遊んでいる場所について複数回答で尋ねると、自宅の中が 65%と一番高い。また、自宅の庭が 46%、自宅の近所が 24%と自宅や近所でのあそびが多い。この要因として自由記述を確認すると「あそび場が少ない」「目が届く範囲」「アクセスのしやすさ」「コロナ禍であること」などが挙がっており、自宅及び周辺が選択されていると思われる。

その他では、公園が 54%、学校・幼稚園・保育園が 53%と高い。また、田んぼや畑も 14%になっており、地域特性が伺える。



## あそびの状況に関する自由記述

### (あそび場について)

- ・あそび場が少ない。
- ・公園が少なくて困っている。
- ・家の周りに公園がないので、遊ぶ場所があまりなく、自宅周辺の広場(空き地)などになる。
- ・近所に公園がなく自宅敷地内が大人の目が届きやすいから。
- ・家の近くを散歩する。近くに公園がないので。
- ・公園もあまりないので家や家の近所が多い。
- ・他に遊べるところがないから。
- ・安全に遊べる、近くに公園がない。
- ・近くに遊具、トイレがない公園しかないの。
- ・公園は少ないので自宅の庭で遊びます。
- ・遊ぶ場所が限られているから。
- ・子どもが虫嫌いなので近場や、逃げ場が近くにないと困るため。
- ・車通りが多く家の周りで遊ばせている。
- ・祖父母の家に行った時は畑によく連れて行きます。普段はあまり外に行けないので。
- ・家のそばに田んぼ、畑、祖母の家がある

### (安全・安心)

- ・目が届かない所で子どもだけで遊ばせることが心配。
- ・目が届く範囲で安心できるから。
- ・大人の目が届くように。
- ・安全に子どもを遊ばせられるから。

### (アクセス性や身近さ)

- ・近くだから。
- ・近いから。
- ・近くにあるから。
- ・近所に同年代の子どもが多く集まって遊びやすい。
- ・近所に歳の近い子どもがたくさんいるため、自然と外遊びがはじまるから。
- ・場所見知りの子のため、慣れたところ。

### あそびの状況に関する自由記述

#### (外遊びについて)

- ・外で遊ぶことが大好きだから。
- ・主人が外遊びが好きな為。
- ・自然の中で遊び方を考えながら活発になって欲しい。
- ・公園があるところや外で遊ぶ。
- ・自宅には十分なスペースがない。
- ・体を動かすのが好き。
- ・お金があまりかからないから。
- ・思い切り体を動かして夜早く寝て欲しい。

#### (屋内遊びについて)

- ・支援センターに行くとおもちゃがたくさんあったり、友達もいるから。
- ・おもちゃ、遊具がある。
- ・夏は暑いので屋内。自宅ではおもちゃに限りがあるのでセンター。

#### (親の状況)

- ・忙しいため近場で。
- ・共働きで帰りが遅くなるため。
- ・日頃は働いているので保育園や学童で過ごす時間が長いから。
- ・子どもといえる時間が取れない。お金をかけることができないため簡単なことでもませる。

#### (コロナ状況)

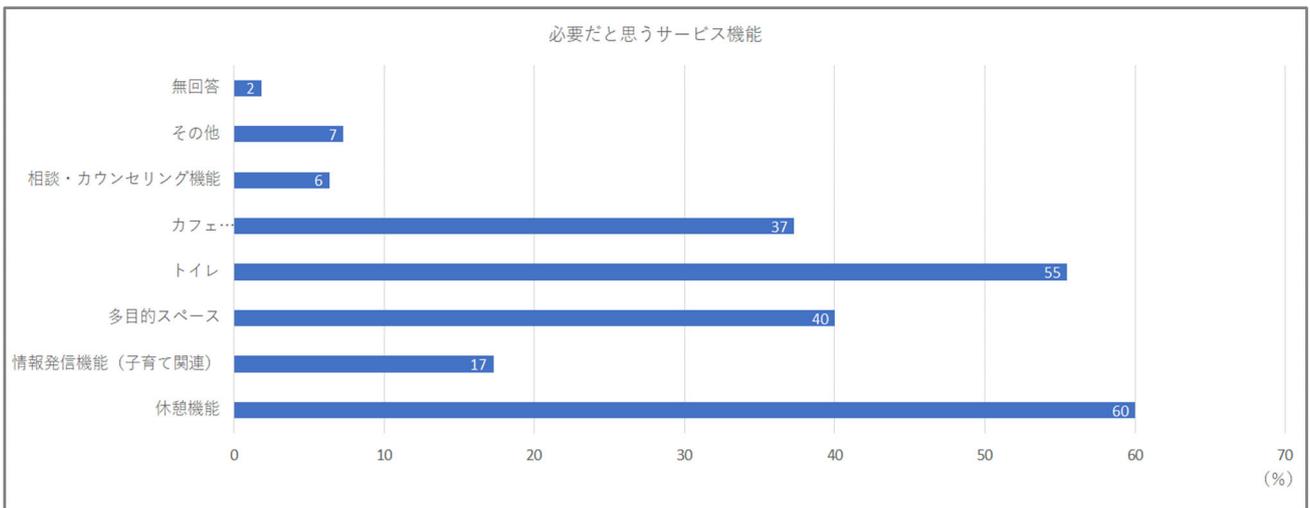
- ・コロナであまり遊びに出かけられないため自宅が多い。
- ・保育園のお友達などの家へはなかなかコロナなどで訪れにくく、結局家族だけで遊ぶ。
- ・テレビや YouTube が好きなので。

#### 4) 必要だと思うサービス機能について

必要だと思うサービスは、休憩機能が60%、トイレが55%と基本的な機能が挙げられる。その他として、多目的スペースが40%、カフェスペースが37%と利用向上につながる機能が続く。子育てに関連する情報発信機能についても17%と一定の要望が見られる。

自由記述を見ると、授乳室や飲食スペース、子どもの着替えスペース、手洗いなどの利用上必要な具体的な施設が挙げられている。また、男性トイレへのおむつ替えスペースの設置など、父子家庭や多子家庭などへのきめ細やかな対応が求められている。

さらに一時預かりの場などの付加サービスや、防犯カメラの設置など安全安心対策についての意見も見受けられた。

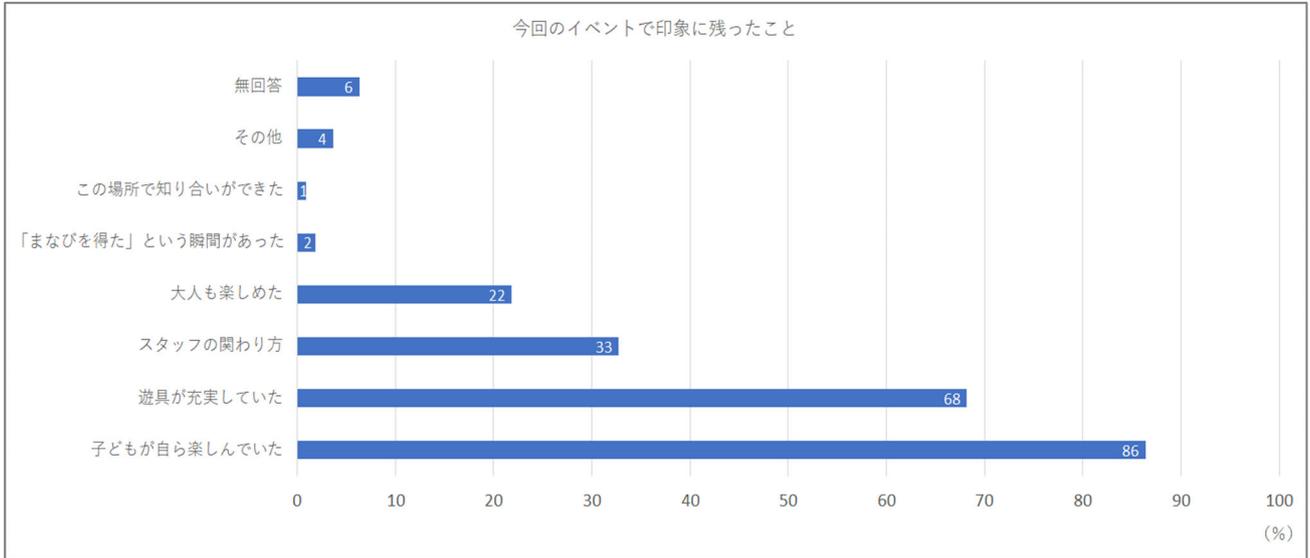


#### 必要だと思うサービス機能に関する自由記述

- ・授乳室
- ・おむつ替えスペースが男性トイレにないところが多すぎる。父子家庭や多子家庭などのことを考えてほしい。
- ・少しだけ預かってくれる場所
- ・防犯カメラ
- ・子どものおやつやお茶などを食べさせるスペース
- ・子どもの着替え、手洗い(水道)スペース

5) 今回のイベントでよかったことについて

今回のイベントでよかったことは、「子ども自ら楽しんでいた」が 86%と非常に高い。また「遊具が充実していた」も 68%と高い。「スタッフの関わり方」や「大人も楽しめた」もそれぞれ 33%、22%と一定の評価が挙げられている。



今回のイベントでよかったことに関する自由記述

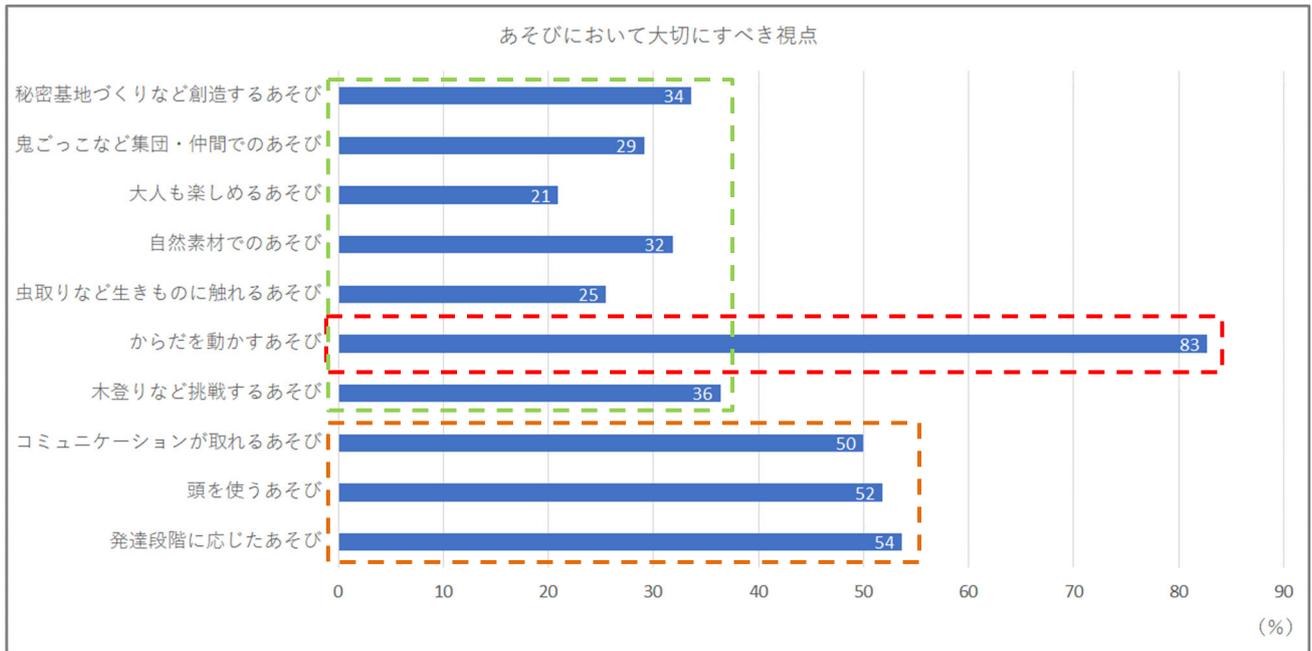
- ・いろいろなタイプの子に合う遊具があった。
- ・普段見ない子どもの一面が見られた。(他のことの関わりの中で)
- ・ポーネルンドのおもちゃを体験できた。購入の参考にしたい。
- ・雨の日でも思いっきり遊べた。子どもが2人とも楽しそうだったこと。(歳が離れているので)

6) あそびについて「大切にすべき視点」について

あそびについて大切にすべき視点は「からだを動かすあそび」が 83%と圧倒的に高い。

次いで「発達段階に応じたあそび」が 54%、「頭を使うあそび」が 52%、「コミュニケーションがとれるあそび」が 50%と高い。

その他の自然あそびや集団あそび、秘密基地づくりについても 20%以上の回答がある。



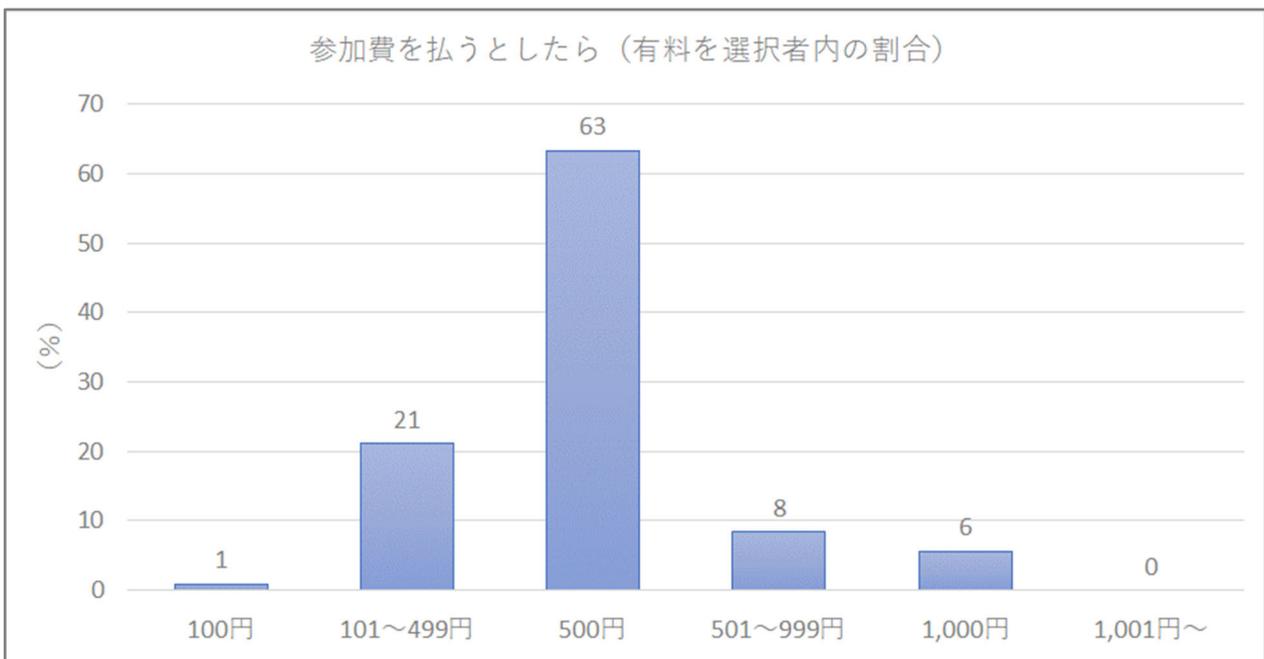
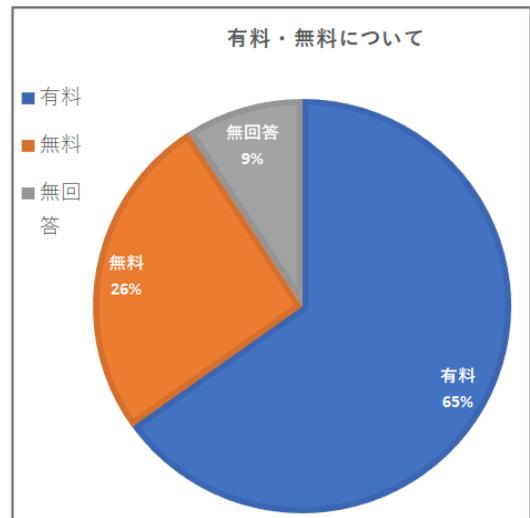
7) 有料・無料について

今回のようなイベントに対して有料でもよいと回答された方が全体の 65%となっている。

有料を選択された方にその金額を確認すると、参加費 500 円が最も多く 63%になっている。また、500 円以下の回答者を確認すると、有料選択者の 83%を占めている。(アンケート回答者数全体に対しては 54%)

その理由として、「ワンコインで気軽に出せる額の上限だから」という回答が複数挙げられた。また、遊具のメンテナンス・スタッフの人的費等を見込み、継続的な運営を期待する回答が複数見受けられた。その他、無料だと定員にすぐ達してしまう、おもちゃを占領されないようにという意見もあった。

親の付き添いなしで子どものみ、有料での入場を希望する声も散見された。



**有料無料に関する自由記述**

**(無料回答)**

- ・出しやすい金額だと思われるため。
- ・手軽に参加できれば何度も利用しようと思う。
- ・気軽に参加できるから。
- ・参加しやすい。
- ・気軽に遊びに行ける。
- ・無料だとありがたいです。
- ・子どもがいると何かと出費が多いので、無料なのはありがたい。
- ・他の市町でもあそび場は無料で開かれています。

**(有料回答)**

**101～499 円**

- ・1 時間 200 円ならいけそうです。(200 円)

**500 円**

- ・遊園地より安く。(500 円/1h)
- ・手軽だから。
- ・遊具のボリュームとこの時間、金額だったら参加します。
- ・無料だと定員にすぐ達してしまう。
- ・子どもが複数人いると負担が大きくなるから。
- ・高すぎるとショッピングモールにあるあそび場と変わらなくなるため。
- ・行きやすい。
- ・ワンコインで手頃。
- ・手軽に参加できると思うので。
- ・小学生(500 円/半日、200 円・園児) or 平日無料、休日は左記料金。
- ・利用しているところがこの料金で行きやすいので。(子ども 500 円、大人 100 円)

**501～999 円**

- ・出してもありだと思える上限。(700 円)
- ・親無しで子どもだけで入れるなら有料で。(800 円)
- ・遊具は高いから。(500～1,000 円)

**1,000 円～**

- ・無理なく遊びに来られるから。(1,000 円)

8)「こどもパーク」に関するアイデアについて(自由回答)

(施設について)

- ・室内、室外どちらもあそび場が欲しい。
- ・真夏、雨の日は屋内、晴れの日には屋外で遊べるパーク。
- ・屋内、屋外にも施設があり、キッチンカーなどが来て、お昼もすませて1日遊べる施設がいい。
- ・暑い夏、寒い冬でも遊べる屋内施設希望。外遊びをする公園、アスレチックなどは季節が極端な時期に遊べない。冷暖房完備屋内！赤穂の児童館は屋内で土日祝も使えてとても良かった。
- ・室内遊び(体をめいっぱい使える+静かに熱中して遊べる)と室外遊びができる場があればよいと思う。
- ・今回のように雨天でも遊べる場所があるといい
- ・雨の日でも体をたくさん動かしているいろいろな年齢の子が遊べる。大人も座れるスペース
- ・外遊びのできない日(暑い日、寒い日、雨の日など)のための体を思いきり動かせるコーナーが欲しい。

(あそびの機能について)

- ・すべり台が欲しい。
- ・すべり台とブランコ
- ・すべり台もあれば良かった。
- ・ふわふわドームが欲しい。滑り台的なものがあればなおいい。ぶら下がれる遊具や跳び箱のようなモノもいい。
- ・室内が無理だったら、外の公園でふわふわトランポリンを作ってほしい。
- ・乗り物があつたら喜んでくれたかも。ボールプールとか
- ・体を使ったあそび(ダイナミックに遊べるもの)があれば、子どもの発散になり、とても楽しく遊べると思う。
- ・体を使うあそびの充実、ダーザンロープ、うんてい的なもの(安全に配慮した)、アスレチック。
- ・体を動かせるようなパーク。
- ・体をダイナミックに使うあそびがあると嬉しい。
- ・大人数でもたくさん遊べた。体や頭を使って遊べるあそび遊具が欲しい。
- ・今日みたいなあそび場のほかに、ボードゲームコーナーや工作コーナーなど座ってじっくり遊べる場所があつてもいい。
- ・夏に水で遊べる。(噴水など、北長瀬のところみたいな)
- ・屋外ではリップスティック(ブレイブボード)や、三輪車などが走れる整備された道があるとよい。
- ・様々な年代が遊べる方が助かる。
- ・子どもだけで入れる場所
- ・動と静のあそびのエリア分け
- ・遊具や広さだけでなく、授乳中や多子、父子連れ、障がいを持っている子など、様々な事情に寄り添ってくれる場所であることが、子育てへの励ましにつながると思う。
- ・小学生と幼児は一緒に参加できるのはありがたいが、幼児専用スペースもあるとよい。

- ・外で裸足で遊べる芝生
- ・あそびに使える植物がたくさん植えてあり、遊び方などのアイデアが楽しく書いてあったりすると嬉しい。
- ・自然の中でもたくさん遊べるモノもあると嬉しい。
- ・屋外でも安全に遊べるところや、紙芝居や劇、絵本の読み聞かせスペースがあるといい。
- ・自然の中で安全に遊べるような知恵のある高齢の方などにお力を借りながら想像の楽しさがあれば嬉しい。  
基地作りや、花輪作り、天気の良い日は屋外での読みきかせなど。
- ・今日のイベントで十分だと思う。
- ・床がやわらかいと安心。
- ・色々な素材のマット

#### (サービスについて)

- ・年齢で時間を分ける。大きい子がいる所に小さい子は入りにくいため。
- ・荷物預かりサービス
- ・ちょっとした見守り、預かりができるならありがたい。
- ・託児サービス
- ・なるべく広々としたところで、スタッフの方々の目が行き届くように。
- ・好きな時間に気軽に利用でき、休憩スペースで母親同士が話したりできる場所が欲しい。
- ・コロナがおさまっていれば、昼食をとれる/飲食ができるスペースの設置。
- ・アイデア黒板。アンケート箱を設置して、参加者の声を聞きながら変身させていく。

#### (教室・プログラムについて)

- ・親子で参加できるワークショップもあれば、より楽しめると思う。
- ・瀬戸内市の事業者とも提携して、色々なことができればいいと思う。  
例)キッズニアのような職業体験や、子どもを連れてきたママも楽しめる整体など。
- ・簡単な内容でもよいので、教室のようなものもあればよい。
- ・親子で一緒に参加できるイベント(親が見守っているだけで、なかなか一緒に楽しめていない。)

#### (その他)

- ・ポーネルド の遊具でこんなに遊べるなんて！一つ一つ良いけど高価でなかなか買い揃えられないけど、こうして入ってもらえたらすごく良い。ぜひポーネルドさんと瀬戸内市でコラボしてほしい。そして何なら県内にも告知して瀬戸内シニア祖母に行こう。何なら家建てようって、移住誘致してほしい。シムシティでも、まずは人口増やすことが市民や子どもの未来に重要。
- ・今日のようにポーネルドのおもちゃは玉を使ったり、指先を使ったあそびでとてもよい。  
限定した日ではなく、いつでも行っていい場所に、こういったおもちゃがあるとたくさん遊べる。

9) ご意見・ご感想について(自由回答)

(感想)

- ・スタッフの方が遊んでくれて、とても楽しそうで良かったです。ありがとうございました。
- ・室内でこれだけしっかり遊べるのがとても貴重な経験になったと思う。
- 子どももとてもうれしそうで終始楽しめていた。とても楽しかった様子でよかった。
- ・子どもが自ら遊んでいて満足でした。
- ・スタッフの方が一緒に遊んでくださると、新しいあそびが体験できてよかったです。
- ・子どもがとても楽しんでいました。ありがとうございました。
- ・楽しい時間を作ってくださいありがとうございます。日頃ないようなおもちゃで遊べて、楽しかったです。
- ・とても楽しく遊べ、帰りたくないと言われました。
- ・すごく子どもたちは楽しめたと思います。
- ・兄弟で歳が離れていても、どちらも楽しめる空間で素敵良かったです。
- スタッフさんがたくさん遊んでくれて楽しそうでした。ありがとうございました。
- ・時間いっぱい体を動かして遊んでいました。楽しい遊びをありがとうございました。
- 今日は雨で外に出られなかったのが本当に喜んでいました。
- ・スタッフさんの上手な誘導がとても良かったです。子どもたちも楽しめました。
- ・子どもが自ら知らない子の間に入って行って楽しめていたことが印象的でした。
- いろいろな課題があるかもしれませんが、あそび場充実のため様々な方が動いてくださり、感謝します。
- ・今日は子どもが楽しみにしていました。雨の中でも楽しく遊べる施設も良かったです。
- これからも楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・今日のごきずく良かったです。ありがとうございます。またお願いします。
- ・子どもたちがとても楽しんでいたので嬉しかったです。また機会がありましたら、よろしく願いいたします。
- ・友達からの誘いでしたが来て良かったです！お兄ちゃんお姉ちゃんに遊んでもらって楽しかったようです。
- ・まだまだ遊び足りないほど楽しかったようです。
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・大変楽しんでおりました。ありがとうございました。
- ・子ども達が楽しんでいる様子が見られて嬉しかったです。
- ・親子でとても楽しく遊べました。ありがとうございました。人数もいい感じだったなと思います。
- ・スタッフさんも一緒に遊んでくださって楽しかったようです。
- ・ボランティアスタッフの方も楽しそうにされて、子どもと一緒に遊んでいたのが微笑ましかった。
- ・ボランティアの方と触れ合えて、子どもたちも嬉しそうでした。普段の活動でもあるといいです。
- ・サイバーホイールが楽しかった。
- ・子どもがとても楽しんでいました。参加できて良かったです。

- ・とても楽しんでいました。知らない人と関わって遊ぶ機会がないので楽しそうでした。
- ・子どもも大人も共に楽しめました。  
真ん中にあった長いマットは老若男女問わずに自由に楽しめたので良かったです。
- ・子どもたちがとても楽しんでいました。室内なので雨でも楽しめて良かったです。ありがとうございました。
- ・楽しく遊べて良かったと思う。
- ・子どもが楽しく思いっきり遊べたようで良かったです。キラキラ笑顔が見られました。
- ・とても楽しかったです。また開催してほしいです。ありがとうございました。
- ・5歳の娘は「楽しくて夢見たい♪」と言っていました。大人の方が一緒に中心になっている点、中学生などのボランティアスタッフの皆さん、とても良かったです。(対象年齢が)12歳ぐらいまでになっていたのですが、小4娘には少し物足りなさがあったかもしれません。アンケート記入場所にも、プレイスポット、とても良かったです!

#### (イベントへの要望・期待)

- ・1才の子でも楽しめるか不安でしたが、のびのび楽しそうに遊んでくれて嬉しかったです。  
定期的で開催してもらいたいです。
- ・子ども同士が関わりを持てたり、いろいろな発想ができるようなイベント、あそびを期待します。  
またよろしくお願いします。
- ・今日みたいなイベントをもっと増やしてほしい。
- ・小学生の子どもでも楽しく遊べた。定期的で開催していただけると嬉しい。
- ・子どもたちがとても楽しんで遊んでいました。人数制限をしていたのでのびのび動けたと思います。  
また次回企画していただけたら嬉しいです。
- ・定期的で開催してほしいです。
- ・市内各所で定期開催できればよいと思います。市内各イベントで、共催してもいいのでは?
- ・岡山市、備前市にはプレーパークがあるが、瀬戸内市にはないので、イベントでも良いのでプレーパークを企画して欲しい。プレーヤーの土日休みの活動を増やしてほしい。

**(施設への要望・期待)**

- ・瀬戸内市にもたくさん遊べる場所が欲しいです。
- ・岡山ではポーネルンドで遊べるところがないので嬉しかった。  
子ども自ら遊んでいて「ママついてきて」ということもなく、試していた。早く作ってほしいです！
- ・こういった施設があると子どものあそび場としてすごくいいので、早く作ってほしい。  
できれば無料がいいが、有料でも。
- ・ボランティアの方と触れ合えて、子どもたちも嬉しそうでした。普段の活動でもあるといいです。
- ・とにかく早く整備を進めてほしい。アンケートに書いた子どもは、あっという間に大きくなります。  
子どもの1年は大きいです。早く進めてください！お願いします！！
- ・すごく楽しめたイベントでした。邑久には子どもの遊べる場所(公園など)が少なく市外に行くことが多いので、ぜひ作ってほしいです。屋内と公園がセットだと嬉しいな。
- ・瀬戸内市には児童館や充実した公園がなく、がっかりしていました。(県外からのUターンです。)  
このような場所があると、引き続き瀬戸内市に住み続けようと思いますので、ぜひ早急に整備を希望します。  
医療費やチケットなどの支援に加え、このようなハード面の整備も期待しています。
- ・エネルギーのある子どもを遊ばせるのに公共の場があると安心して連れて行けるし、屋内というのがとても良い！！最近、夏は暑過ぎてAMも屋前には外は暑過ぎ、冬も寒いで、なかなか遊ばせられないのでこういうところを使えるようにしてもらいたい。
- ・親が必ずしも見ているわけではないため、スタッフの人数は今日くらい居てくれるとありがたいです。
- ・ぜひプレーパークを作ってください！(ポーネルンドの他県のような施設希望)
- ・今日遊び方など、スタッフの方がいろいろ提案してくださり、子どもたちの遊び方にも広がりが出ていたので、こういうパークができるなら、休日だけでもこのようなスタッフがいてくれると嬉しい。

**(参考)**

- ・吉備中央町(園児無料)、津山市(園児無料)の室内遊び場によく行ってました。  
特に津山市は、月に2回のペースで行っていました。  
今回のイベントは予想以上に遊ぶおもちゃや道具が多く、とても驚きました。  
岡山市のふれあいセンター内の児童館レベルなら無料開放で良いと思うのですが、今回のようにおもちゃを揃えてくれるなら、有料でも利用したいです。津山の「おもちゃ大使館」がとても良い取り組みです。  
ぜひ参考にしてみてください。

**(課題)**

- ・トランポリンの所で人が増えたときに危ないと感じました。
- ・子どもが順番を待っていても変わってくれず、私が声をかけましたが、スタッフさんがしてくれたらよかった。
- ・スタッフさんが自分たちで楽しんでいて、子どもが近くにいても譲らない時があったのが気になった。

(3) こどもアンケート結果

1) アンケート回答数

38 枚回答

2) アンケート結果

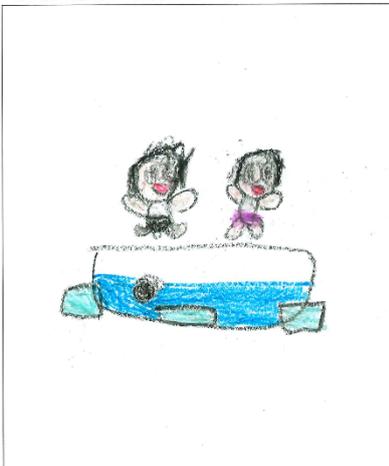
あったらいいな こんなあそびば	回答数	主な内容
自然あそび	8 名	落ち葉、木でかくれんぼ、木登り、穴掘り、水遊び、どろんこ遊びなど
トランポリン	7 名	とびはねたい、体幹を鍛える
すべり台	7 名	オブジェ(ねこ、にじなど)、長いもの、芝生など
創作あそび	5 名	ドミノ、絵具、自由にクラフトできる、ブロック遊び
豊富な遊具	4 名	遊具がたくさんあるあそび場
アスレチック	4 名	小学生でも楽しめる、ボルダリング、ターザンロープ、など
ブランコ	3 名	長いブランコ、
室内あそび	3 名	ボールプール、回転遊具など
鉄棒	1 名	
木のできた遊具	1 名	
日陰場	1 名	大人もうれしい
キャンプ場	1 名	芝生広場
おしごと体験(お金の勉強)	1 名	

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

トランポリン あそびば

おすすめのポイントは、すざくたかくてびり

あそびばのイラストをかいてみよう!

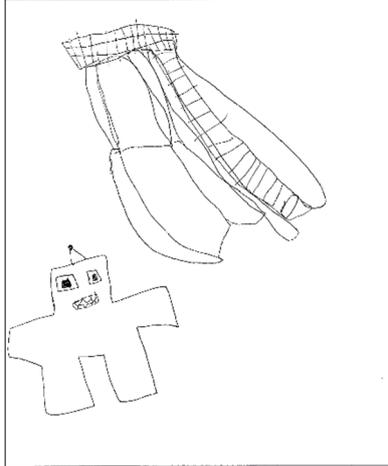


あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

すべり台 あそびば

おすすめのポイントは、ながいすべりだい

あそびばのイラストをかいてみよう!

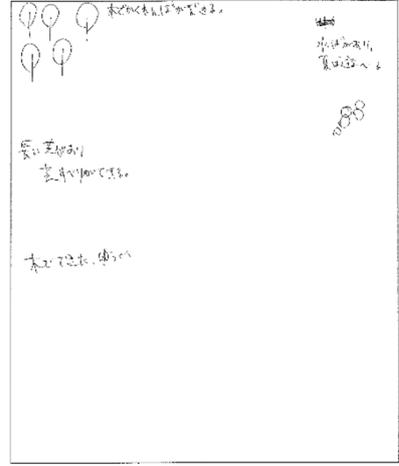


あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

なあそびば

おすすめのポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう!



こどもパーク(ゆめトピア長船周辺)整備基本構想

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば

おすすめポイントは、空がすばらしいので、

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

アスレチック遊び なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

滑り台が大好き なあそびば

おすすめポイントは、滑り台が大好きで、

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

ひだりばた遊び なあそびば

おすすめポイントは、あそびばがほしい

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

長いブランコ なあそびば

おすすめポイントは、長いブランコがほしい

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

かまくら遊び なあそびば

おすすめポイントは、かまくらがほしい

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

ねこ なあそびば

おすすめポイントは、ねこがほしい

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

ボールゲーム なあそびば

おすすめポイントは、ボールゲームがほしい

あそびばのイラストをかいてみよう！

あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

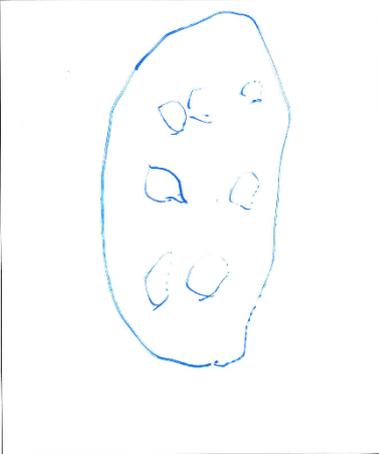
なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！

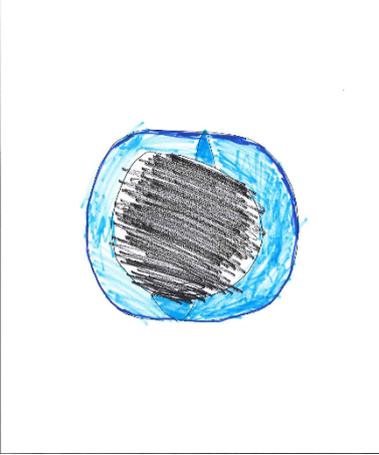
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

あそびば  なあそびば  
 おすすめポイントは、  足んが 赤いのが びびり 電車とか！  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



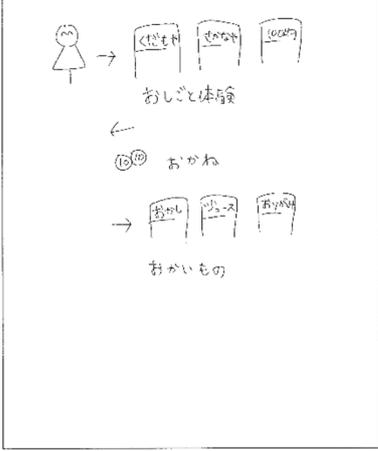
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

たくさんとべる  なあそびば  
 おすすめポイントは、  トランポリン  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



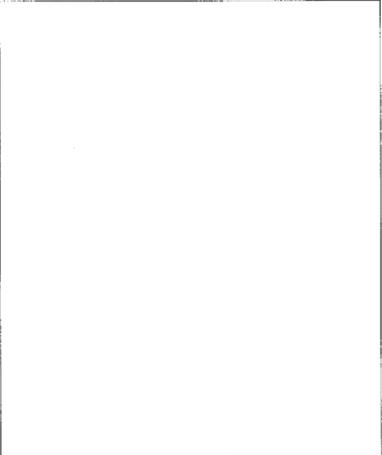
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

お宝のお宝箱  なあそびば  
 おすすめポイントは、  お宝 宝箱  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



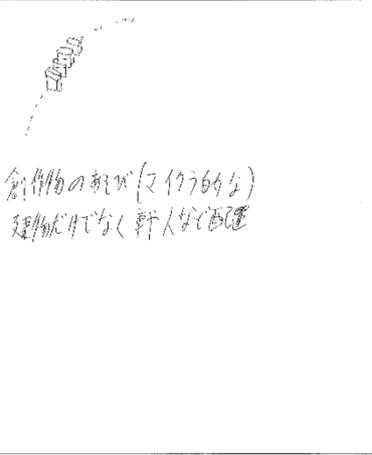
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

体験をさせる  なあそびば  
 おすすめポイントは、  足んが 赤いのが びびり 電車とか！  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

たのび  なあそびば  
 おすすめポイントは、  たのび  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば  
 おすすめポイントは、   
 あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

笑い  なあそびば  
 おすすめポイントは、   
 あそびばのイラストをかいてみよう！



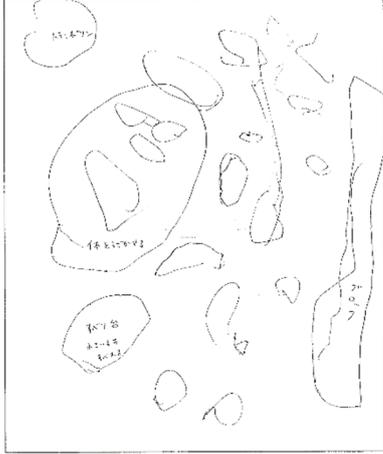
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば  
 おすすめポイントは、  大きなお宝箱  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



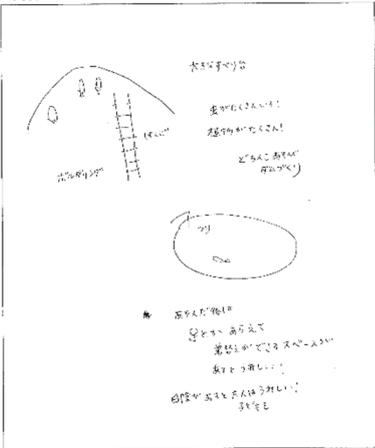
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば  
 おすすめポイントは、  竹を折ると音がするの、でくもるよ！  
 あそびばのイラストをかいてみよう！



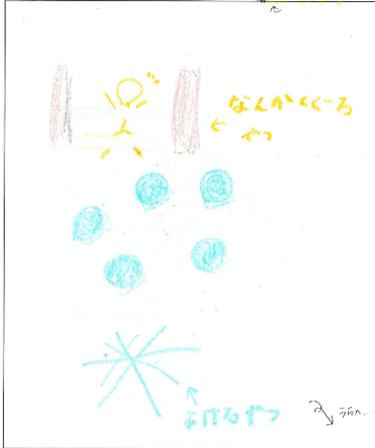
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

自然豊か なあそびば  
 おすすめポイントは、 びわこ公園にある!  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



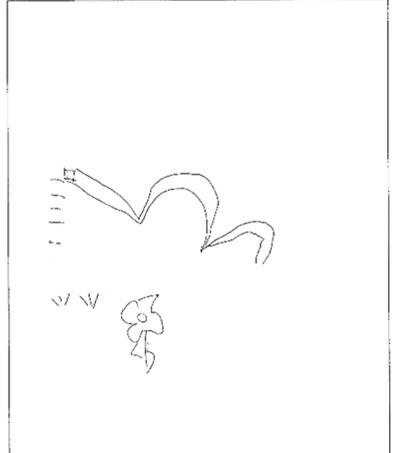
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

ふしとろり なあそびば  
 おすすめポイントは、 小生か、あそびば  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



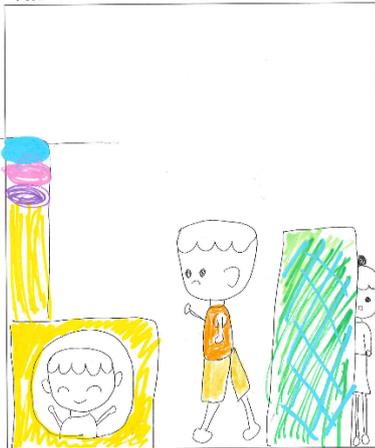
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

そとあそびば なあそびば  
 おすすめポイントは、 大きなあそびば  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

かくれんぼ なあそびば  
 おすすめポイントは、 かくれるばしが多いところ。  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



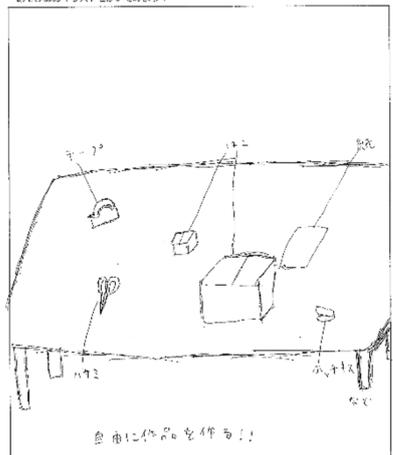
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

ぶんご なあそびば  
 おすすめポイントは、 たのしから。  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



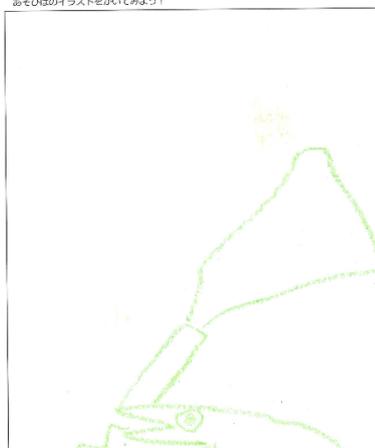
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

クラフト なあそびば (クラフトコーナー)  
 おすすめポイントは、 いろいろなあそびば  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



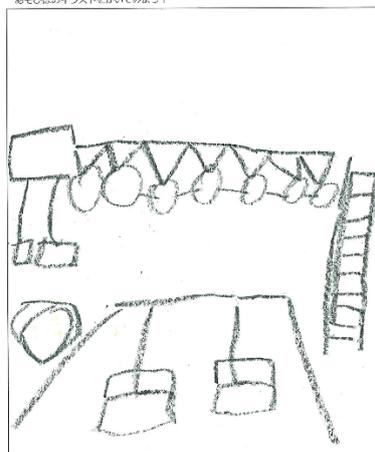
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

なあそびば  
 おすすめポイントは、  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



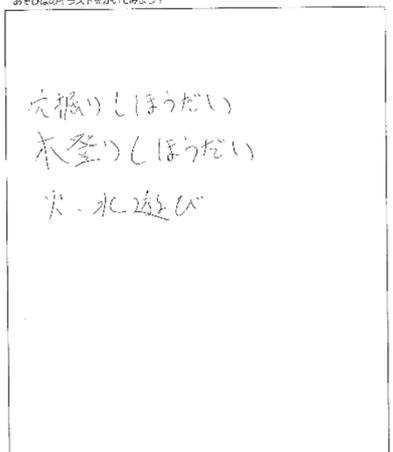
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

わくわく なあそびば  
 おすすめポイントは、 4歳くらい以上  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば?

なあそびば  
 おすすめポイントは、 高い所、地下  
 あそびばのイラストをかいてみよう!



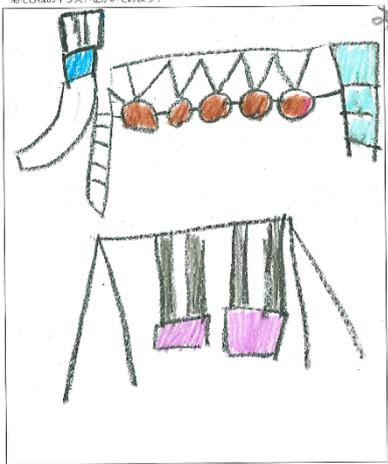
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

わくわく

なあそびば

おすすめポイントは、ゆうどがある公園

あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！

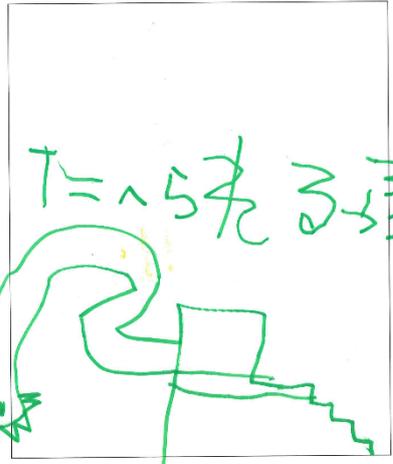


あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

おもしろい

なあそびば

おすすめポイントは、よける

あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！



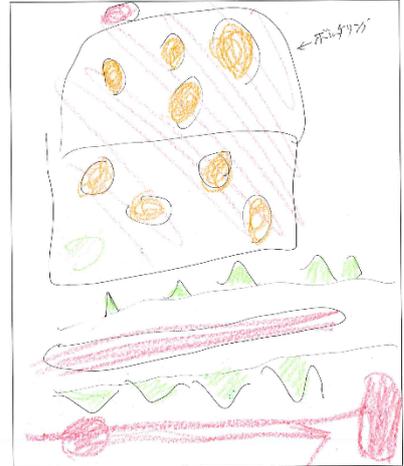
あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

たのしい

なあそびば

おすすめポイントは、アスレチック

あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

見るの広い

なあそびば

おすすめポイントは、キャンプ場併設

あそびばのイラストをかいてみよう！



あったらいいな こんなあそびば どんなあそびば？

なあそびば

おすすめポイントは、

あそびばのイラストをかいてみよう！



## 2-3. 「こどもパーク」整備基本構想策定に向けての作成会議

### (1) ワークショップ概要

実施日： 2/4 (土) 14:00~15:30 (90 分間)

会 場： ゆめトピア長船 2F 大ホール

[ニーズ調査を踏まえた基本構想案について説明]



[グループディスカッション]

**本日みなさんと考えたいこと**

- 1 子どもたちに、どんな体験をさせたいか。  
あるいは自分が、どんな体験をしたいか。
- 2 自分たちは、  
どんな関わり方・取り組みができるか。
- 3 それを叶えるには、  
どのような施設だったらよいか。

35 min



[会場導線・人員配置検討]

2/4 市民ワークショップ 備品・会場イメージ

こども 23人

マットの島を2つに分ける(年齢&あそび別)。

※マットは瀬戸内市さまのものをお借りする。

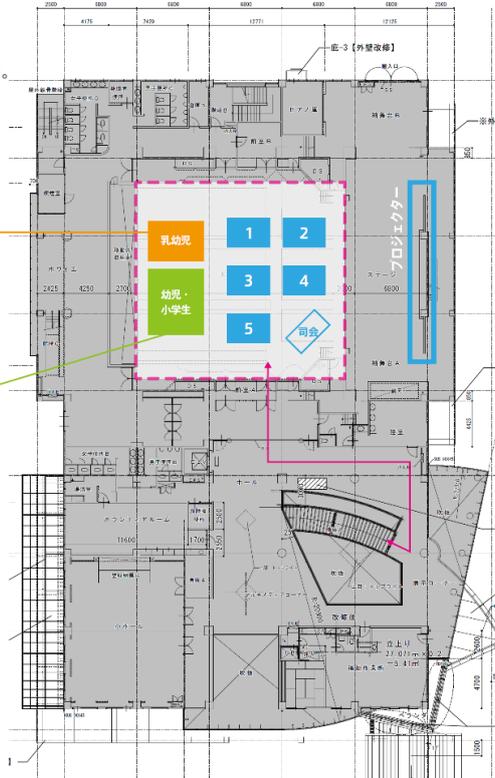
※()内は瀬戸内市さまの持ち物

乳幼児

- ・アンビトイシリーズ
- ・ルーピング
- ・(ポプルス)

幼児・小学生

- ・組み立てあそび
- マグフォーマー
- ・ごっこあそび
- IVI ジオラマカーペット
- ポーネエクスプレス
- SIKU
- ・ゲーム・パズル系
- ・(絵本)



おとな 28人

→5~6人×5グループ

・各グループごと 机3台使用

スタッフ

- 瀬戸内市さま ×4人
- ポーンランド ×3人
- ・各グループ1人ずつ参加
- ・残りはタイムキーパー、巡回、撮影等

用意備品

<BLD 用意>

- ・模造紙 2枚×5グループ分
- ・ペン
- ・ふせん
- ・ホルダー(グループ番号入れて)
- ・PC

[案内チラシ]

みんなで話そう!

# こどもパーク

参加者募集中

参加無料

ってどんなところ?

「こどもパーク」整備基本構想策定に向けての作戦会議

ゆめトピア長船周辺に、乳幼児から小学生まで幅広い年齢の子どもたちが楽しめる、全天候型の遊び場「こどもパーク」整備基本構想の策定を目的とした「市民ワークショップ」を開催します。内容に興味のある皆さんの参加をお待ちしています。

「こどもパーク」ってどんなところ? 全天候型の遊び場

| 日時 | 令和5年2月4日(土) 14:00~15:30

| 会場 | 瀬戸内市保健福祉センター ゆめトピア長船2階大ホール

| 対象 | 市内在住・在学・在勤のいずれかに該当する方

| 募集 | 20組  
※応募者多数の場合は抽選します。ご了承ください。  
※お子さんと一緒に参加可能です。会場に絵本や遊び道具を用意します。

| 内容 | ゆめトピア長船周辺に全天候型の遊び場「こどもパーク」を計画するための整備方針・プランについての意見交換

| 申込期限 | 令和5年1月25日(水)

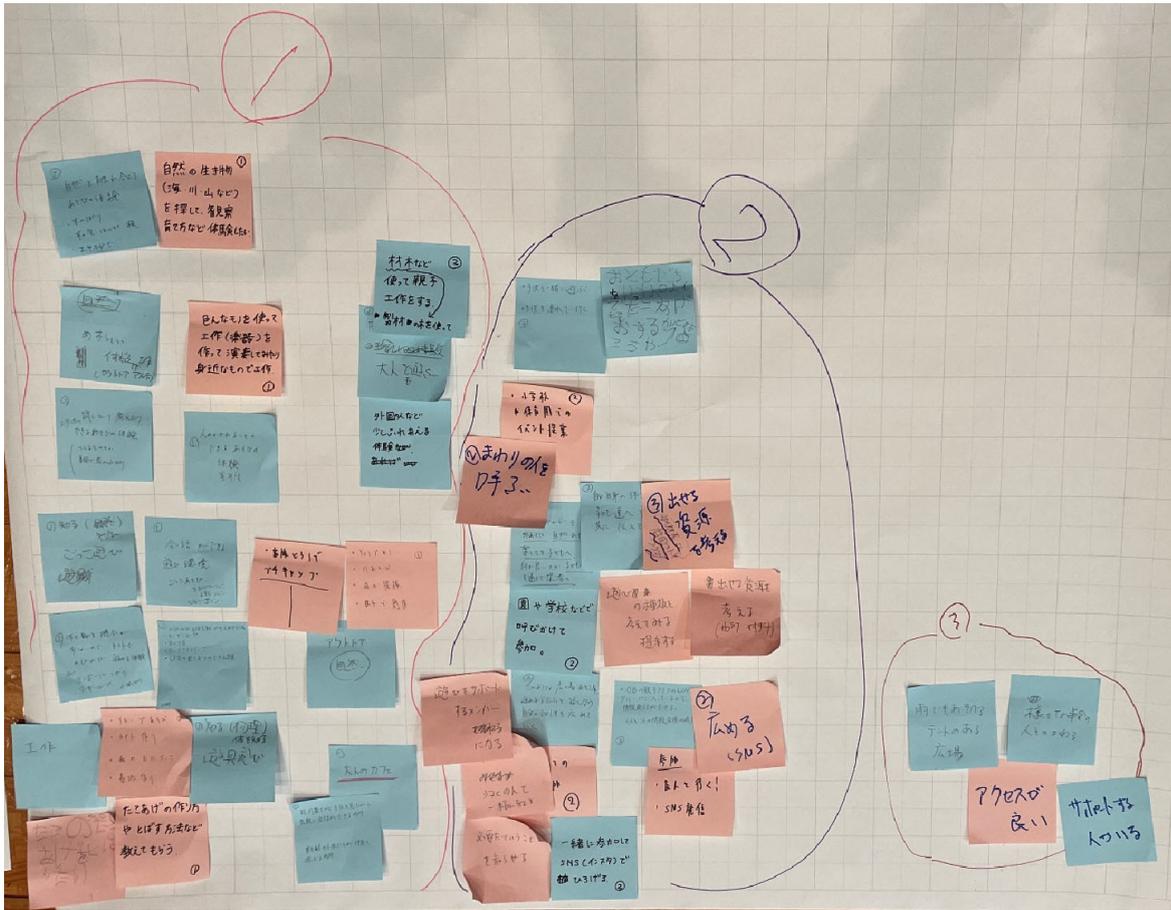
| 申込方法 | 右の申込QRコードからお申込ください

■問い合わせ  
瀬戸内市こども・健康部こども政策課  
TEL:0869-24-8015  
E-mail:kodomo@city.setouchi.lg.jp

申込フォーム

(2) ワークショップ結果

1) 1班



① 子どもたちにどんな体験をさせたいか。あるいは自分がどんな体験をしたいか。

- ・自然の生き物を探して観察・育て方を体験
- ・自然と触れ合う体験(木登りなど)
- ・工作体験(楽器を作って演奏や製材を使った工作など)
- ・アウトドア体験(ミニキャンプなど)
- ・伝承あそび(凧あげなど)
- ・人が関わることのできるあそび体験(コミュニケーション、外国人とのふれあいなど)
- ・体を使ったあそびの体験(ターザンロープやクライミングなど)
- ・親同士が会話や交流できる場(大人のカフェなど)

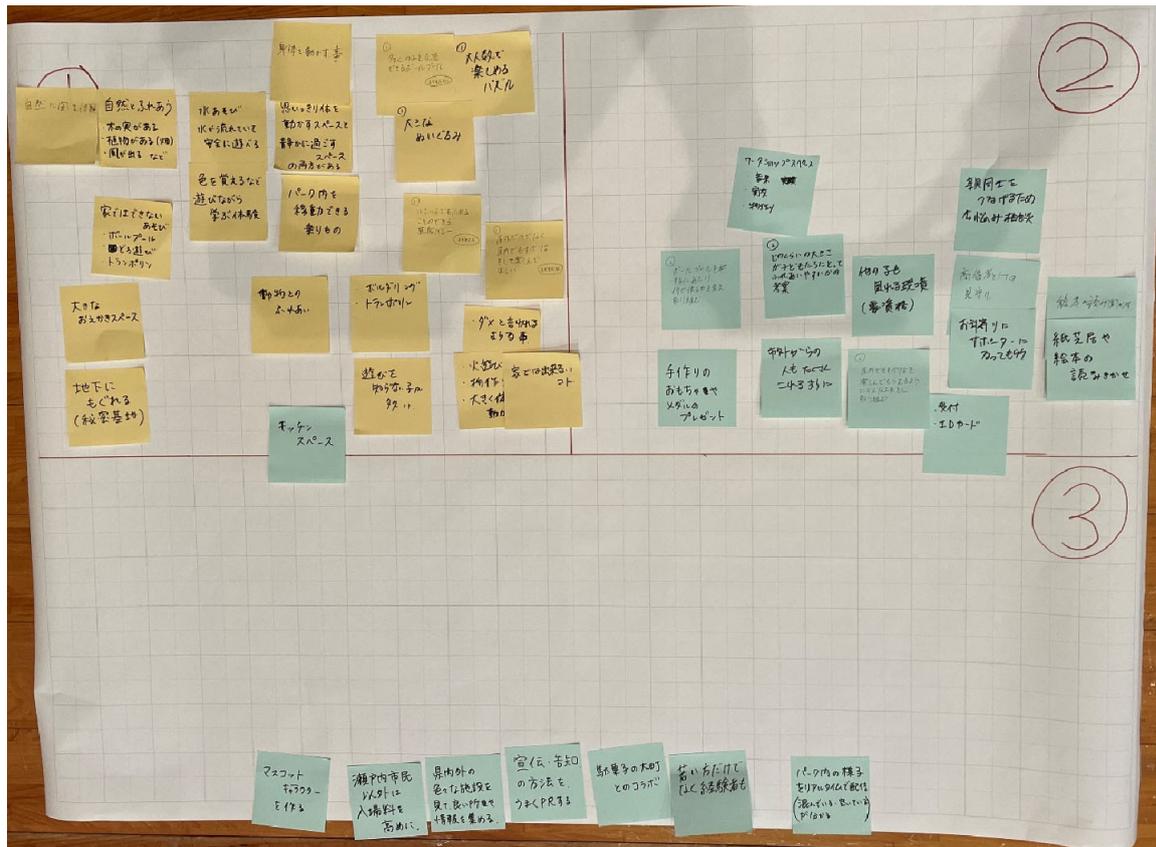
② 自分たちはどんな関わり方・取り組みができるか。

- ・あそびをサポートするメンバーになる(あそびの種類を考える、自身の体験を伝えるなど)
- ・多くの人にあそび場を広め(SNSの活用、周囲の人への声かけ、園や学校での呼びかけ)

③ それを叶えるためには、どんな施設だったらよいか。

- ・サポートする人がいる
- ・雨でも遊べるテントのある広場

2) 2班



① 子どもたちにどんな体験をさせたいか。あるいは自分がどんな体験をしたいか。

- ・自然と触れ合う体験(植物・木の実、水あそびなど)
- ・家ではできない体験(ボールプール、泥あそび、火遊びなど)
- ・動物とのふれあい体験
- ・からだを使ったあそびの体験(クライミング、トランポリン、風船バレーなど)
- ・大人数で楽しめるあそび(パズルなど)
- ・屋内でのあそび体験(屋内に滑り台など)
- ・秘密基地(地下に潜れるなど)

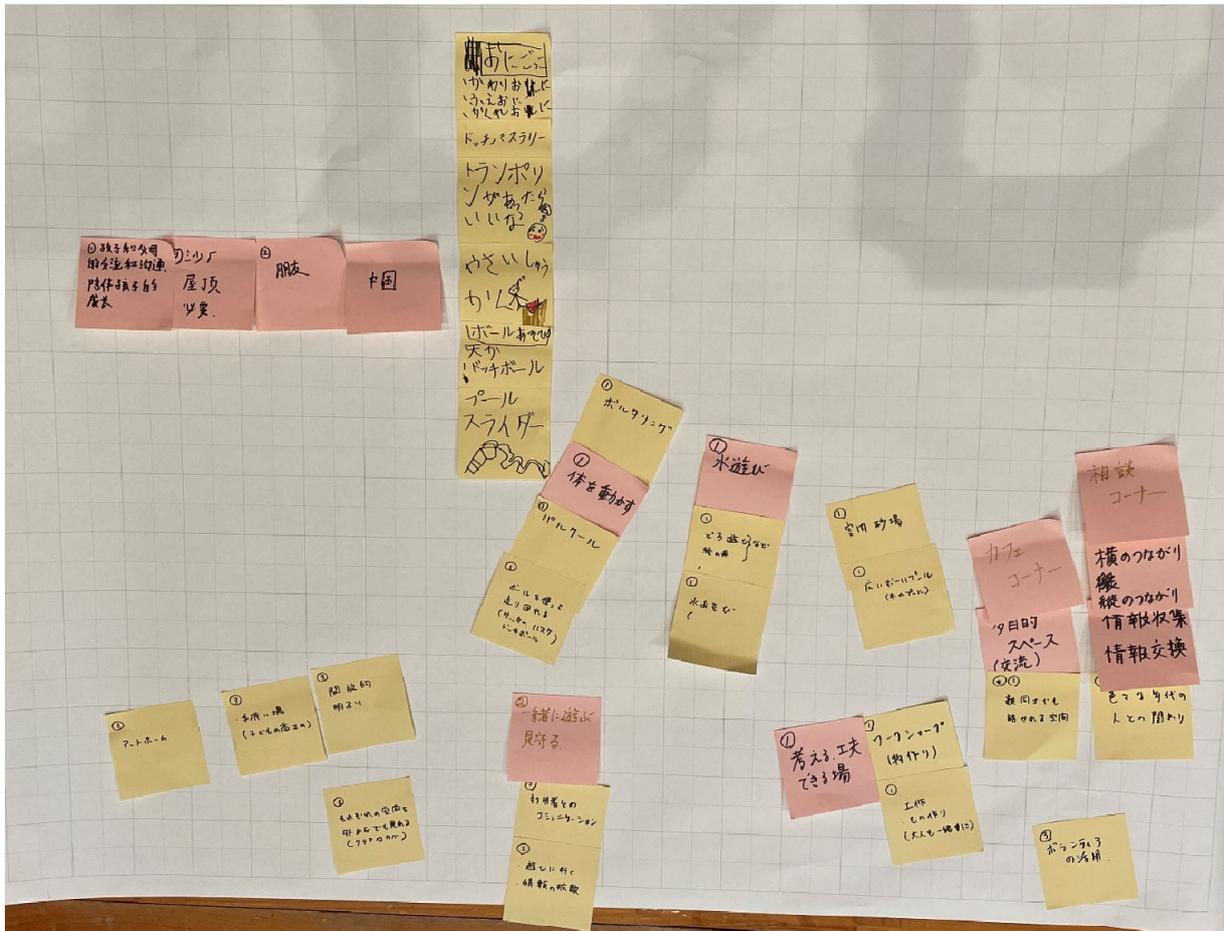
② 自分たちはどんな関わり方・取り組みができるか。

- ・あそびをサポート(あそびを一緒に考える、紙芝居や絵本の読み聞かせなど)
- ・見守り(あそびの見守りサポート、親同士をつなげる悩み相談など)
- ・手作りの記念品プレゼント(メダルやおもちゃなど)
- ・県内外の施設を良いところや情報を集める。

③ それを叶えるためには、どんな施設だったらよいか。

- ・地域の企業などと連携した施設(駄菓子の大町さんなど)
- ・広報PRがうまい施設(パーク内での様子をリアルタイムで配信)
- ・静と動の両方がある施設
- ・マスコットキャラクターを作る
- ・利用料金の差別化(料金が必要であれば、瀬戸内市民は安くする)

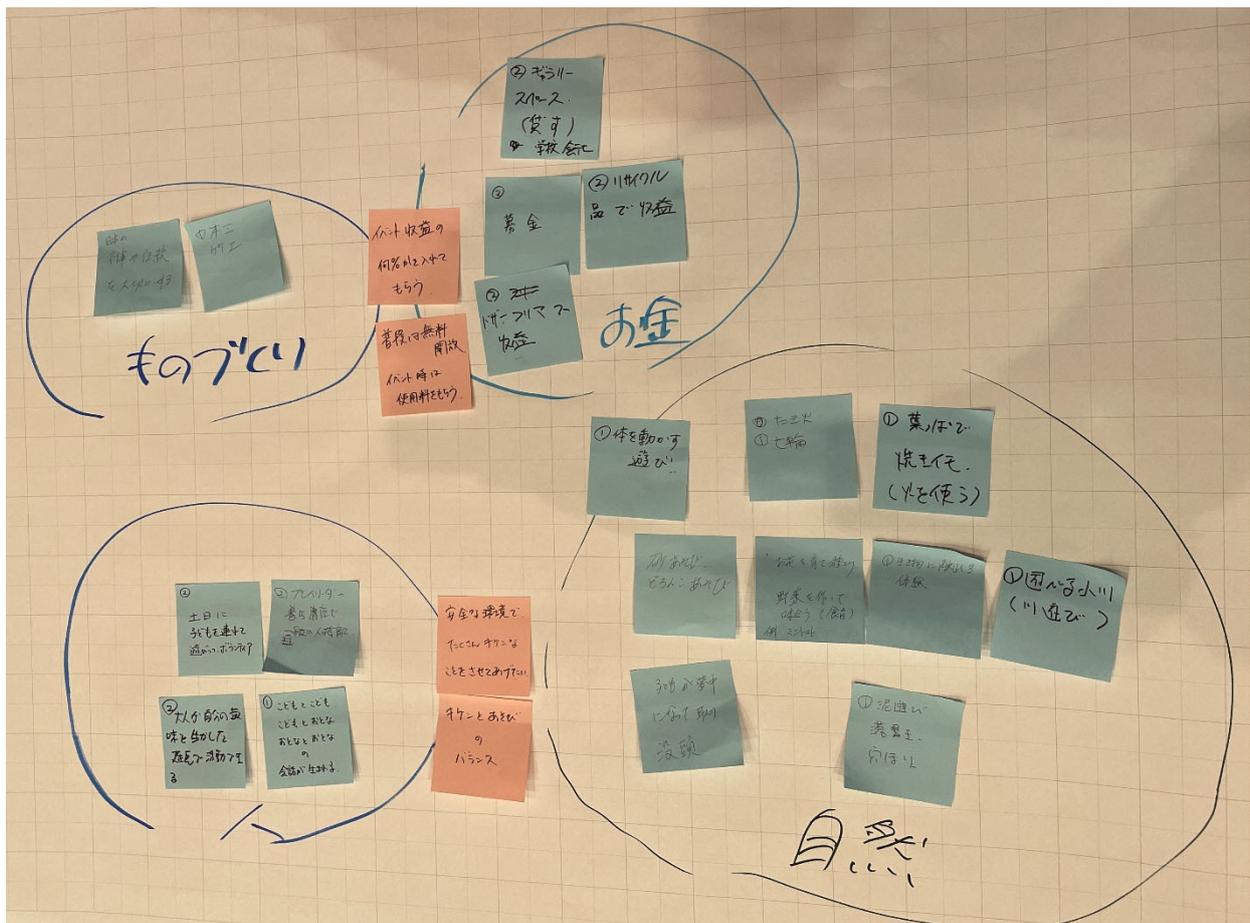
3) 3班



- ① 子どもたちにどんな体験をさせたいか。あるいは自分がどんな体験をしたいか。
  - ・親や子ども同士が交流できる場(カフェ、多目的スペース)
  - ・体を使ったあそびの体験  
(クライミング、トランポリン、パルクール、おにごっこ、ドッジボール、ボールあそびなど)
  - ・自然と触れ合う体験(水遊び、泥あそびなど)
  - ・野菜収穫体験
  - ・屋内でのあそび(砂場、ボールプールなど)
  - ・工作・ものづくり体験(ワークショップ・絵具でおえかきなど)
- ② 自分たちはどんな関わり方・取り組みができるか。
  - ・あそびをサポート(一緒に遊ぶ、見守るなど)
  - ・施設の魅力を伝える(情報の発信)
- ③ それを叶えるためには、どんな施設だったらよいか。
  - ・開放的で明るい施設、アットホームな空間
  - ・外からも視認しやすい空間(クリアな壁など)
  - ・情報収集・情報交換できる場
  - ・手洗い場が必要



5) 5班



- ① 子どもたちにどんな体験をさせたいか。あるいは自分がどんな体験をしたいか。
  - ・ものづくり体験(日本の行事や伝統、木工体験など)
  - ・食育体験(野菜を育てて、収穫するなど)
  - ・自然と触れ合う体験(水遊び、砂・泥遊び、葉っぱ遊び、生物に触れるなど)
  - ・からだを使ったあそび(アスレチックなど)
  - ・アウトドア体験(焼き芋、焚火など)
  - ・安全な場で危険な体験ができる場
  - ・大人同士や子ども同士が交流できる場
- ② 自分たちはどんな関わり方・取り組みができるか。
  - ・あそびをサポート(一緒に遊ぶなど)
  - ・プレイリーダー養成講座で人材を育てる
  - ・自分の趣味や特技を生かした活動
- ③ それを叶えるためには、どんな施設だったらよいか。
  - ・持続可能な施設(募金、イベント収益:何%かを管理費として使用できる仕組み、スペース貸:ギャラリーなど、イベント時は使用料を徴収、フリーマーケットなどで収益)

### 3. ヒアリング内容

#### 1) 有識者ヒアリング:倉敷芸術科学大学 柳田先生

##### (障がいを持つ関係者への継続的なヒアリングの実施:コミュニティビルドな公園づくり)

- ・こどもパークに関するニーズ調査について、障がいを持つ親子や関係者の声を聴くことが重要。自分たちも参加できたという実感にもつながり、その意見によってインクルーシブな環境づくりにつながる。
- ・1回だけのヒアリングではなく、対話を継続することが大切である。
- ・複数回コンタクトをとることで、関わった人が「私たちの居場所ができた」という実感につながる。
- ・品川区の公園整備事例では、計画時に小学生が参加したWSを実施するとともに、施工時にも一部参加する取り組みを実施した。
- ・継続的な関わりの機会により、場に対する愛着がわき、当たり前になる場となる。  
また活動への参加を通じて、つながりを形成していく「コミュニティビルド」な公園づくりとなる。

##### (利用者が自発的に取り組みたくなるしかけ:ソフトプログラムづくり)

- ・パークにどんな人を配置するか、どんなソフトプログラムで回していくかなど、利用者が自発的に運営や継続に関わりたくなる「しかけ」が重要。
- ・パーク内には多様な意見・ニーズを柔軟に受け止められる場、住民が自分たちでつくり育てる場も大切。そこでは、市民のそれぞれの特技を活かし、参画できる機会につなげられれば良いと思う。  
大阪の安満遺跡公園は市民参画の良い事例だと思う。

##### (地域や市民とつながる公園づくり)

- ・山形市の児童遊戯施設「コパル」は、特定支援施設や学識者など、様々な方との対話の中でつくられたインクルーシブなあそびの施設である。
- ・地産地消のカフェや見守りボランティアなど、地域とのつながりの中で運営されている。
- ・シニア層も運営に参加しており、昔遊びのプログラムが実施されている。  
また、植物の世話をしてくださる方もいる。継続的な関わりで「コミュニティガーデン」になっている。
- ・現代の親子は忙しいため、一つの場所で複数のタスクがこなせるのはありがたい。利便性も大事。
- ・施設に求められることは、下記の4つだと思う。
  - 主体性:子ども自ら考え遊べる場
  - アイデア:若者のニーズを受け止める場
  - 育成:親子の成長の場
  - コミュニティ:普段つながりがない層のつながり
- ・パートナーとしての市民とのつながりを大事にする。  
様々なバックグラウンドを持つ市民が、それぞれの得意を活かし、発揮できる場所として関わりを持てる仕組みや見守りへの参加など。
- ・周囲の施設との連携も大事。子ども関連施設は集客力があるので、相互の活性化につながる。

## 2) 放課後デイサービス(にじいろスクエア)ヒアリング

### (求める機能・施設について)

- ・近くに「良い公園」が少ない。遊具が滑り台、ブランコに限定されがちで、あそびのボリューム・種類が不足している。支援センターだと十分な体あそびが難しい。
- ・子どもが楽しいと思えるものが少ない。子どもの特性に合わせて遊べる「選択肢」があると良い。子どもが見たときに楽しそうと思えるビジュアル的な魅力(色づかいや、インパクトのあるデザイン)も大事だと思う。
- ・「体を使う」あそびの充実を求める。登る、はう、坂を上がるなど、起伏で遊ぶ経験が減っている。遊具に限らず、歩行訓練になる築山などがあると良いと思う。
- ・小さい子だけでなく、さまざまな年代が利用できるようにしてほしい。
- ・日よけ施設は、絶対に必要。
- ・自然を感じるあそびを好む子どもが多い。ルールや遊具に縛られないあそび(水・砂・風を感じる)も必要。
- ・集団利用・禁止事項よりも「やっていいよ」と制限なく遊べるエリアが望ましい。
- ・誰かと一緒に考えて遊べるような、組み立てあそびなども希望する。
- ・豊富な体験・図書室のような機能。図書館が少し遠い。近場で本に触れられるスペースが欲しい。
- ・公園に行くにしても物理的に遠い。子どもを連れて移動するのが大変なため、近くに遊べる場が欲しい。

### (パークの役割について)

- ・障がいのある子どもにとっては、公園は同年代の子どもたちと初めて出会う場。また孤立しやすいお母さんにとっては交流の機会(労い・共感の場)になるため、そういった親・子ども同士のつながりをつくる場にできたらと考えている。
- ・地域とのつながりが、あそびを通して育める場。あそびに寛容になる雰囲気も重要。
- ・「良い公園」とは「特性のある子どもが自然に自分らしくいられる場所」「いつ行っても安心・リラックスできる場」であるとする。「にじいろ(放課後デイサービス内)」で人との関わり方など練習したことを実践する場として公園が利用できたらと思う。コミュニティ形成の機能を持たせたい。
- ・これまでは遠足で利用できる場としてB&Gなど遠くの大きな公園に混雑を避けて出向いていたが、地域の人と時間が被っても一緒に利用できるとありがたい。また、送迎バスがつけられることを希望する。

### (配慮いただきたい点について)

- ・保護者からよく挙げられる事項としてトイレがある。子どもが使うサイズはもちろん、意外と見落とされがちな視点として紙パンツを交換できるスペース、年長さんなど少し大きな子どもにも対応してほしい。さらに、その機能を女性トイレに限定せず、誰でも使える多目的トイレがあると男児のサポートもしやすい。
- ・障がいのある子を持つ親は、人が多い場所に連れていくのに躊躇がある。また、子どもの付き添いに気を取られて、親同士の交流が難しい。そのため、親以外のサポーターがいる場、時々親とサポートスタッフが意見交換できる場を持ちたい。
- ・人が苦手な子どもも安心して遊べるよう、一部予約して使えるエリア、クールダウンできる場所、隠れられる場所が欲しい。

### (運営について)

- ・色々な人が何かで関われる場、地域の人々の「得意」を發揮できる仕組み・きっかけをつくってほしい。
- ・サービスを「受ける」お客さんになるのではなく、能動的に関われる場に。

### Ⅲ. 内容の検討及び設定

#### 1. コンセプト・基本方針の整理

瀬戸内市が作成した方針を左に整理し、その内容を踏まえ右に「こどもパーク」のコンセプトを策定する。

#### 瀬戸内市「みんなでつくるこどもひろば基本方針」

##### 子どもの遊び環境に関する課題 (P8)

- ◆瀬戸内市の子どもの遊び場は、量、質とともに市民のニーズを満たしていない。
- ◆公園の老朽化した遊具の新設取り替えや破損の補修が求められている。
- ◆トイレがあっても汚く使いにくいなど、施設管理が不十分である。
- ◆1・2歳から外で遊ぶ割合が増え、幼児向けの遊具の設置を望む声が多い。
- ◆兄弟等、異年齢が楽しめる場所を望む声が多い。
- ◆天候にかかわらず、子連れで出かけやすい施設を望む声が多い。
- ◆公園や遊び場の情報が分かりにくい。

##### 基本方針 (P18)

###### ■ あんしん …人がいるから安心する、楽しくなる

赤ちゃんからお年寄りまですべての市民が、外遊びを体験し、参加し、関わり、見守るまじの実現には、安心の存在となる人の存在が大切です。「こどもひろば」では、人がいるから安心する、楽しくなることを目指します。

###### ■ あったか …市民、市全体で子どもを見守る

「こどもひろば」の推進を通じて、市民、市全体で子どもの育ちを見守るあたたかな環境づくりに市民、地域と連携して取り組みます。本市が掲げる、安心して子どもを産み、育てることができる地域づくりとなります。

###### ■ よくあそぶ …もっと自由に遊べる場をつくらう

子どもにとって遊ぶことは、特別なものではなく毎日のこと。夢中で遊ぶ姿は、子どもたちの「生命力」＝「生きる力」そのものです。子どもたちが自ら発見し、考えて工夫するなど、子ども自ら育つ力を伸ばす、遊び場をつくりましょう。

###### ■ みんながつながる …子どもを真ん中に全世代がつながる

全世代が経験する共通の体験である遊ぶことを通じた「こどもひろば」の取組は、子どもを中心に、全世代がつながるきっかけとなります。地域に多世代の交流が生まれ、地域コミュニティが活性化します。

#### ゆめトピア長船周辺整備に大切なコンセプト (P36-37)

##### ■ 全天候型の遊び場「こどもパーク」として整備する

- ◆乳幼児から小学生まで幅広い年齢の子どもたちが、遊ぶことを楽しめる広場を目指します。
- ◆市民からの希望が多い、屋内で遊べる環境を設けます。

##### ■ 子ども向けの室内遊具の充実

- ◆室内でも身体を動かして遊べる遊具を設置します。

##### ■ まちなかで気軽に外遊びを楽しむことができる

- ◆のびのびと身体を動かして遊べる芝生広場や水や砂や木など、自然の素材で遊べる広場を設けます。

##### ■ そこに行けば、人がいつもいる

- ◆子どもの遊びを、保護者だけでなく、みんなで見守ります。
- ◆訪れる子どもや大人の交流のきっかけをつくる場づくりを図ります。

##### ■ 大人がゆっくりできるスペース

- ◆座ってお茶を飲んだり、お弁当を食べたりできるスペースを確保します。
- ◆子育てやまちの情報を見たり、読んだりできる工夫をします。
- ◆大人同士が情報交換したり、交流できる工夫をします。

### こどもパーク(ゆめトピア長船周辺) コンセプト

環境づくりとともに「コミュニティビルド」でみんながつながる

#### 「あんしん・あったか・よくあそぶ」環境づくり

多様な人々が関わり合いながら  
市全体で子どもを見守り、育む  
自由なあそび場・子育て支援拠点を目指します。

あんしん  
あったか  
よくあそぶ



#### ▶ 「こどもパーク」と一緒に、「新たな地域の輪」も築いていく

### こどもパーク(ゆめトピア長船周辺) 基本方針

#### 1 子どもの能動的なあそびを支え、 こころ・頭・からだを育む環境

##### (1) 成長・発達段階に応じたあそび

- ◆子どもの年齢や発達・成長段階、特性ごとに合わせて多様な選択肢の中からあそびを選べる環境をつくる。
- ▶楽しみ方が変化していくため、継続的な利用に繋がる。

##### (2) 「ハンドメイド」な整備

- ◆全てを整備せず、子どもや市民が自由な発想で作り変えられる場所を残す。
- ▶市民の手によって変化し続けるあそび場

##### (3) 屋内・屋外どちらも利用可能

- ◆雨天や猛暑など、天候に左右されず、自由に遊べる環境を創出する。
- ▶あそびをより日常的に、気軽なものでしていく

#### 2 「市民」の手でつくり、つなげる 子どもたちのあそび環境

##### (1) 地域の資源・人材の活用

- ◆「こどもひろば」の活動を通じて構築された地域のネットワークを活かす。
- ◆あそびを通じて市民の活躍の場をつくる。

##### (2) 「第3の成長の場」を目指す

- ◆家族・学校の外で出会う地域の大人との関わりを創出
- ◆地域全体で子育てをする社会の実現

##### (3) 「オーナーシップ」を育む市民参画の機会

- ◆市と市民が中心となってあそび場の運営を継続していく仕組みとして、整備段階で関わる機会を設ける。
- 市民参画の機会を調整するコーディネーターを配置。

#### 前提として…「インクルーシブ」な環境づくり

##### 幅広い層の意見を取り入れる

- ◆環境整備の際に見落とされがちな子どもやハンディキャップを持つ人、関係者にも焦点を当て、放課後デイサービス等での意見交換を実施。地域に広く開かれた環境をつくる。

##### 配慮のバランス

- ◆ハンディキャップを持つ人も含め、すべての利用者が自然と自分らしく楽しめる環境を目指し、特別視されるような偏った配慮にならないよう検討を進める。

##### 誰もが関われる場所である

- ◆あそび場に加えて、DIY やスポーツ、体操、ワークショップなど多様なアクティビティが楽しめる場をつくる。世代を問わず一緒に遊ぶ、教える・教わるなど子どもを中心に、あそびをきっかけに、この場所ならではの出会い・体験を創出する場を目指す。

##### 自分の責任で自由に遊ぶ

- ◆商業施設や一般の公園と違い、さまざまな活動・あそびが自由に展開できる場である。そのため利用者には、自発的なアクションや他者への配慮、安全管理などが求められる。



2. 整備の位置検討

こどもパークの設置位置は、ゆめトピア長船の駐車場エリアで確保可能な3箇所を設定。「アクセス性・安全性」「周辺施設との連携」「視認性」等の観点から比較検討した。

なお、面積は類似事例や敷地内で確保できる規模などを考慮し、2,700㎡に設定する。

	配置案 A	配置案 B	配置案 C
配置	<p>配置PLAN-1</p> <p>← 車動線 ← 歩行者・自転車動線</p> <p>2,700㎡</p>	<p>配置PLAN-2</p> <p>2,700㎡</p>	<p>配置PLAN-3</p> <p>2,700㎡</p>
アクセス性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側道路から最もアクセスしやすい。</li> <li>・駐車場と区分されているため、徒歩や自転車と車動線の交錯が少なく、アクセス時の安全性が高い。</li> <li>・南側道路からゆめトピア長船のエンタランスに通じる通路が遮断されることから、敷地西側に長船駅からアクセスする通路を確保する必要が生じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側道路からのアクセスは比較的近いが、駐車場内を横断通行する必要がある。</li> <li>・徒歩や自転車による利用は、駐車場を出入りする車動線と交錯するため、安全面の課題が残る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側道路からのアクセスは遠い。</li> <li>・徒歩や自転車による利用は、駐車場を出入りする車動線と複雑に交錯するため、安全面の課題が残る。</li> </ul>
周辺施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめトピア長船のエンタランス前に位置しており、連携しやすい。</li> <li>・長船支所とも比較的近い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめトピア長船に隣接しているが、エンタランスへのアクセスはやや遠い。</li> <li>・公民館の附属施設に近く、連携しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめトピア長船のエンタランスまで遠く、連携しにくい。</li> <li>・長船支所とも離れている。</li> <li>・一方、公民館の附属施設とは近く連携しやすい。</li> </ul>
視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側の道路に面してリニアな形状のため、周辺からの視認性が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側の道路からやや離れており、形状も道路面が短辺となるため、周辺から視認しにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側の道路から遠く、周辺から視認しにくい。</li> </ul>

比較検討結果

こどもパークの設置箇所について、下記の項目に該当する場所が望ましい。

- ・歩行者と車動線の交錯が少なく、安全性が高い。
- ・ゆめトピア長船内の公民館機能と連携しやすい。
- ・周辺からの視認性が高い。

→ 上記に最も該当する **A** の配置案を基本に検討を進めることとする。

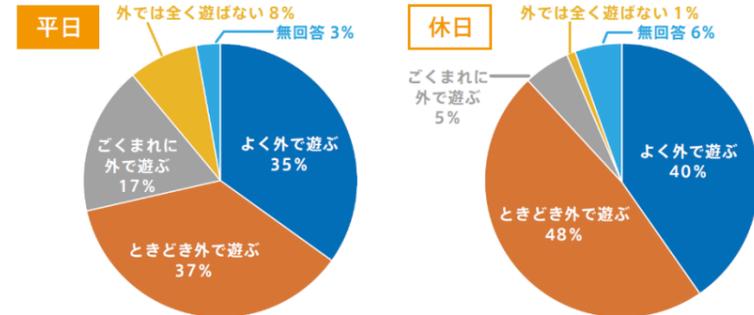
### 3. 市民ニーズを踏まえた必要機能の整理

市民ニーズ調査をもとに、こどもパークに求められる必要な機能や施設を整理する。

#### 市民が求める、あそび・体験・施設

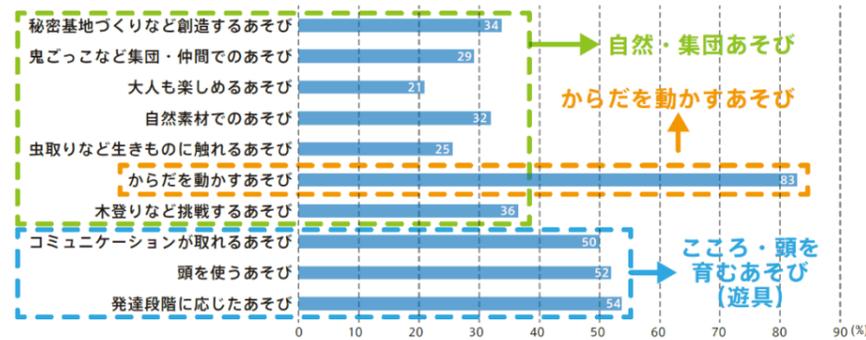
##### 22.11 実施アンケート集計結果

###### ◆平日・休日の外遊び頻度



→平日・休日いずれも半数を超える回答者が「外で遊ぶ」と回答。

###### ◆あそびにおいて大切にすべき視点



あそび

###### からだを動かすあそび

特にニーズが高く、アンケート回答者の約 8 割が必要と答えている。

###### こころ・頭を育むあそび

###### 自然・集団あそび

一定のニーズあり

###### 異年齢と一緒に遊べる

兄弟で来ても利用できる

体験

###### 大人が関わって楽しめるあそび

紙芝居や絵本の読み聞かせ、伝承あそびなど

###### 音楽や工作

###### 管理者がいることで実現できる体験

一般の公園で禁止されることが多いボールあそび、たき火など

###### アウトドア体験

たき火・プチキャンプなど

###### 食育・収穫体験



#### 運営・管理

##### スタッフが必要

あそびのサポート、安全管理、利用者同士をつなぐ役割として、人を配置する。

##### 地域の企業や団体と連携

子どもに対する多様な体験の機会を創出するために、積極的な連携を図る。

##### 市民が参画できる機会をつくる

あそびのサポート、見守りボランティア、自身の特技を活かしたプログラム提供

##### 持続可能な施設運営のために

募金やスペース貸、イベント収益 (ex. フリーマーケット) などを実施し、運営費に充てる仕組みをつくる。

##### 利用者の意見を反映させる仕組み

アイデア黒板、アンケート箱など

#### 施設(ハード面)

##### 屋内・屋外を揃えたあそび場

天候や季節を問わず遊べる場所

##### 市民が日常的に利用できるあそび場

「特別な施設」である必要はない。  
周辺から利用者が殺到し、利用しにくい状況は避けたい。

##### 安全に利用するための対策

防犯対策や駐車場対策、アクセスなどの十分な検討が必要。

#### 施設(ソフト面)

##### 大人同士の交流

交流を通じた、悩みの相談・情報交換ができる場

##### 飲食可能な場

持ち込みの食品を飲食できる場

##### すべての人に配慮されたサービス施設

子ども用のトイレ、誰でも入れる授乳室など、父子家庭・多子家庭の利用者にも対応

4. 各施設の規模の比較検討

前項で整理した「こどもパークに求められる各施設」について、ゆめトピア長船の建物内の活用も含め、規模・コスト等を比較検討した。

	A 案	B 案	C 案																														
各案の概要	<p><b>ゆめトピア長船内に屋内あそび場を設置する場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ゆめトピア長船内で利用できるスペースは、約 135 m<sup>2</sup>程度。限られた面積や敷地の形状を踏まえると、<b>屋内あそびのニーズ</b>が最も高い<b>低年齢（主に未就学児）</b>を対象としたあそび場を創出する。</li> <li>●ゆめトピア長船内を活用できる分、<b>屋外あそび場遊具の充実化</b>を図れる。</li> <li>●こどもパーク内にはイベントや休憩、からだも動かせる<b>全天候型スペース（屋根付施設）</b>を設置。可動遊具を展開することで高齢者も利用可に。</li> <li>●屋外あそびの機能充実のため、<b>屋外交流施設（見守り、交流、ワークショップスペース、トイレなど）</b>や<b>倉庫</b>を設置する。</li> </ul>	<p><b>こどもパーク内に新たに屋内あそび場（低・高年齢）を設置する場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>低年齢向け</b>のあそび場とともに、<b>高年齢（学童期）</b>のあそび場を一体的に確保する。</li> <li>●過去の弊社実績から、約 400 m<sup>2</sup>の屋内あそび場を<b>屋外に新設</b>する。</li> <li>●屋内あそび場を充実させる分、屋外あそび場に市民ニーズの高い<b>遊具への費用が、あまり確保できない。</b></li> </ul>	<p><b>こどもパーク内に新たに屋内あそび場（低年齢）を設置する場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●約 120 m<sup>2</sup>の屋内あそび場を<b>屋外に新設</b>する。</li> <li>●<b>ゆめトピア長船内のスペースが使用できない場合</b>、屋外の遊具を充実させることで、低～高年齢のあそびに対応する。</li> <li>●<b>屋根付施設に可動の遊具</b>を出し入れしながらの運用を想定。雨天時でも幅広い年齢が遊べる場をつくる。</li> </ul>																														
施設規模	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内あそび場 (ゆめトピア内に設置)</td> <td>140 m<sup>2</sup> (約 45 坪)</td> </tr> <tr> <td>屋外交流促進施設 ※1 (倉庫含)</td> <td>250 m<sup>2</sup> (約 75 坪)</td> </tr> <tr> <td>屋根付施設 ※2</td> <td>200 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>屋外あそび場 (屋根付施設含)</td> <td>2,450 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	施設	面積	屋内あそび場 (ゆめトピア内に設置)	140 m <sup>2</sup> (約 45 坪)	屋外交流促進施設 ※1 (倉庫含)	250 m <sup>2</sup> (約 75 坪)	屋根付施設 ※2	200 m <sup>2</sup>	屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,450 m <sup>2</sup>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋外交流促進施設 ※3 (屋内あそび場、倉庫含)</td> <td>施設全体： 400 m<sup>2</sup> (約 125 坪) あそび場： 250 m<sup>2</sup> (約 75 坪)</td> </tr> <tr> <td>屋外倉庫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交流スペース (ゆめトピア内を活用)</td> <td>約 100 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>屋根付施設 ※4</td> <td>200 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>屋外あそび場 (屋根付施設含)</td> <td>2,300 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	施設	面積	屋外交流促進施設 ※3 (屋内あそび場、倉庫含)	施設全体： 400 m <sup>2</sup> (約 125 坪) あそび場： 250 m <sup>2</sup> (約 75 坪)	屋外倉庫		交流スペース (ゆめトピア内を活用)	約 100 m <sup>2</sup>	屋根付施設 ※4	200 m <sup>2</sup>	屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,300 m <sup>2</sup>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋外交流促進施設 ※5 (屋内あそび場、倉庫含)</td> <td>施設全体： 300 m<sup>2</sup> (約 90 坪) あそび場： 120 m<sup>2</sup> (約 35 坪)</td> </tr> <tr> <td>屋根付施設 ※6</td> <td>200 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>屋外あそび場 (屋根付施設含)</td> <td>2,400 m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>	施設	面積	屋外交流促進施設 ※5 (屋内あそび場、倉庫含)	施設全体： 300 m <sup>2</sup> (約 90 坪) あそび場： 120 m <sup>2</sup> (約 35 坪)	屋根付施設 ※6	200 m <sup>2</sup>	屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,400 m <sup>2</sup>
施設	面積																																
屋内あそび場 (ゆめトピア内に設置)	140 m <sup>2</sup> (約 45 坪)																																
屋外交流促進施設 ※1 (倉庫含)	250 m <sup>2</sup> (約 75 坪)																																
屋根付施設 ※2	200 m <sup>2</sup>																																
屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,450 m <sup>2</sup>																																
施設	面積																																
屋外交流促進施設 ※3 (屋内あそび場、倉庫含)	施設全体： 400 m <sup>2</sup> (約 125 坪) あそび場： 250 m <sup>2</sup> (約 75 坪)																																
屋外倉庫																																	
交流スペース (ゆめトピア内を活用)	約 100 m <sup>2</sup>																																
屋根付施設 ※4	200 m <sup>2</sup>																																
屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,300 m <sup>2</sup>																																
施設	面積																																
屋外交流促進施設 ※5 (屋内あそび場、倉庫含)	施設全体： 300 m <sup>2</sup> (約 90 坪) あそび場： 120 m <sup>2</sup> (約 35 坪)																																
屋根付施設 ※6	200 m <sup>2</sup>																																
屋外あそび場 (屋根付施設含)	2,400 m <sup>2</sup>																																
備考	<p>※1 屋外交流促進施設 250 m<sup>2</sup></p> <p>①エントランス・受付・事務機能・・・ 50 m<sup>2</sup>                  ②交流・ワークショップ・カフェスペース・・・ 90 m<sup>2</sup>                  ③おむつ替え・授乳室・トイレなど・・・ 30 m<sup>2</sup>                  ④休憩・絵本スペース・・・ 60 m<sup>2</sup>                  ⑤倉庫スペース・・・ 20 m<sup>2</sup></p> <p>※2 屋根付施設 約 200 m<sup>2</sup>                  30人/クラス × 2クラス = 計 60人使用、                  かつ屋外遊戯場基準：3.3 m<sup>2</sup>/人の面積規準に基づいて算出。</p>	<p>※3 屋外交流促進施設 400 m<sup>2</sup></p> <p>①エントランス・受付・事務機能・・・ 40 m<sup>2</sup>                  ②交流・ワークショップ・カフェスペース・・・ 30 m<sup>2</sup>                  ③おむつ替え・授乳室・トイレなど・・・ 30 m<sup>2</sup>                  ④屋内あそびスペース（低～高年齢）・・・ 250 m<sup>2</sup>                  ⑤倉庫スペース・・・ 50 m<sup>2</sup></p> <p>※4 屋根付施設 約 200 m<sup>2</sup>                  30人/クラス × 2クラス = 計 60人使用、                  かつ屋外遊戯場基準：3.3 m<sup>2</sup>/人の面積規準に基づいて算出。</p>	<p>※5 屋外交流促進施設 300 m<sup>2</sup></p> <p>①エントランス・受付・事務機能・・・ 50 m<sup>2</sup>                  ②交流・ワークショップ・カフェスペース・・・ 80 m<sup>2</sup>                  ③おむつ替え・授乳室・トイレなど・・・ 30 m<sup>2</sup>                  ④屋内あそびスペース（未就園児中心）・・・ 120 m<sup>2</sup>                  ⑤倉庫スペース・・・ 20 m<sup>2</sup></p> <p>※6 屋根付施設 約 200 m<sup>2</sup>                  30人/クラス × 2クラス = 計 60人使用、                  かつ屋外遊戯場基準：3.3 m<sup>2</sup>/人の面積規準に基づいて算出。</p>																														

比較検討結果

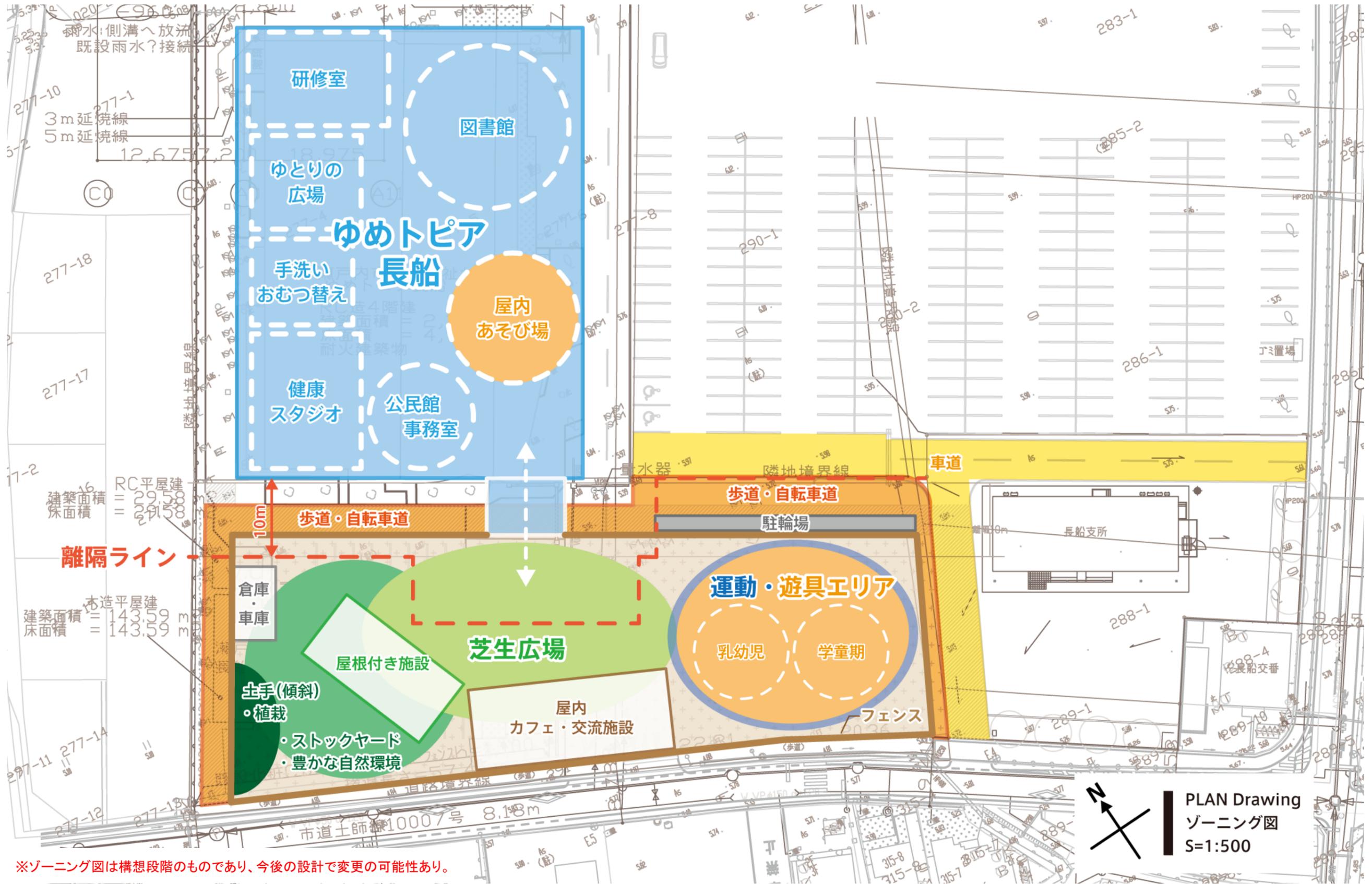
- ・全体の機能バランスが取れている。
- ・ゆめトピア長船内にも屋内あそび場があることで、多世代交流が促進されやすい。



→ A 案を基本に検討を進めることとする。

5. ゾーニング・イメージの整理

前項で比較検討した各施設の位置や規模を踏まえ、ゾーニングを整理する。



各ゾーンのイメージ・機能を整理する。



### クリエイティブ エリア

- ・ストックヤード
- ・豊かな自然環境

### 広場エリア

- ・屋根付き施設
- ・芝生フリーエリア
- ・ベンチ
- ・四阿・シェルター

### 室内エリア

- ・からだ遊び
- ・ごっこ遊び
- ・組み立て遊び

### 遊具エリア

- ・発達段階に応じた遊具
- ・インクルーシブ遊具

乳幼児

学童期

### 運動エリア

- ・ボールあそび施設
- ・人工芝広場

### 事務所機能

- ・遊具・備品倉庫

### 情報発信機能

休憩・飲食機能  
(飲食スペース・カフェ)

※写真はイメージを示したものであり、今後の設計で変更の可能性あり。

6. 基本構想図の検討

前項で整理したゾーニングを踏まえ、屋内・屋外の基本構想図を整理する。

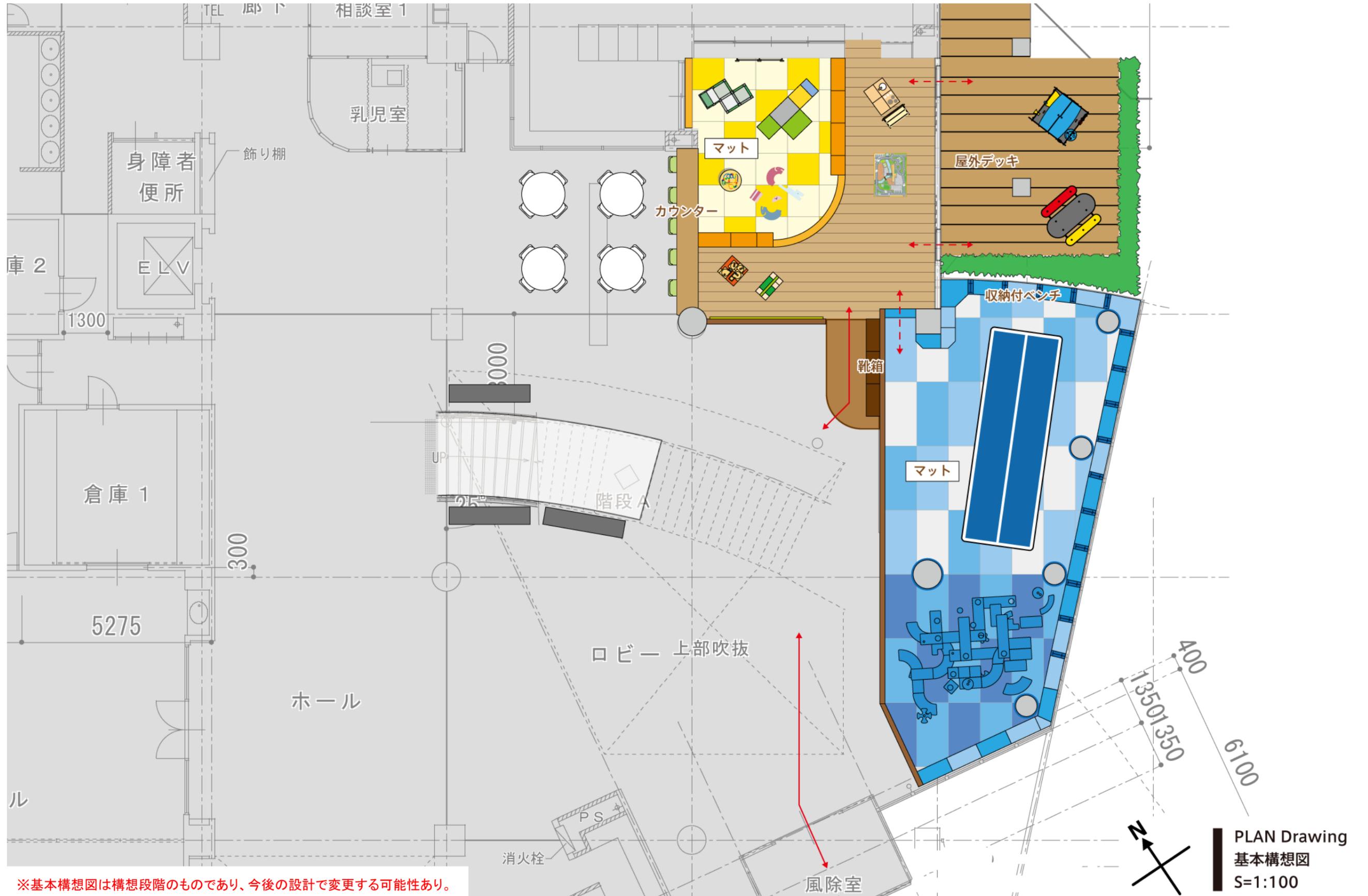
1) 屋外あそび場



※基本構想図は構想段階のものであり、今後の設計で変更の可能性あり。

※こどもパークの全天候型に対応した屋根付施設は、大規模災害時に市の物資拠点施設として活用することも想定される。

2) 屋内あそび場



※基本構想図は構想段階のものであり、今後の設計で変更する可能性あり。

7. イメージパース

1) 屋外あそび場 遊具エリア



※イメージパースは構想段階のものであり、今後の設計で変更の可能性あり。

2) 屋外あそび場 芝生エリア・屋根付施設



※イメージパースは構想段階のものであり、今後の設計で変更の可能性あり。

3) 屋内あそび場



※イメージパースは構想段階のものであり、今後の設計で変更の可能性あり。

### 8. 運営スキームの検討

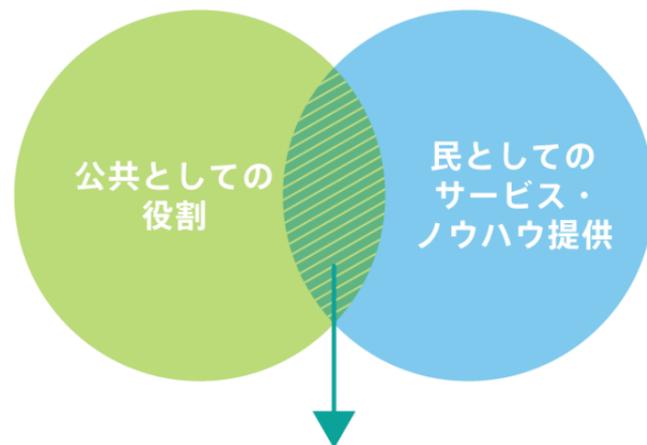
市民ニーズや類似施設の運営事例を踏まえ、当施設での運営スキームを検討する。

これまでこどもひろば事業で築き上げた市民・団体・企業とのつながりを活かし、市全体みんなで育むこどもパークづくりを行う。

#### こどもパークに求められること

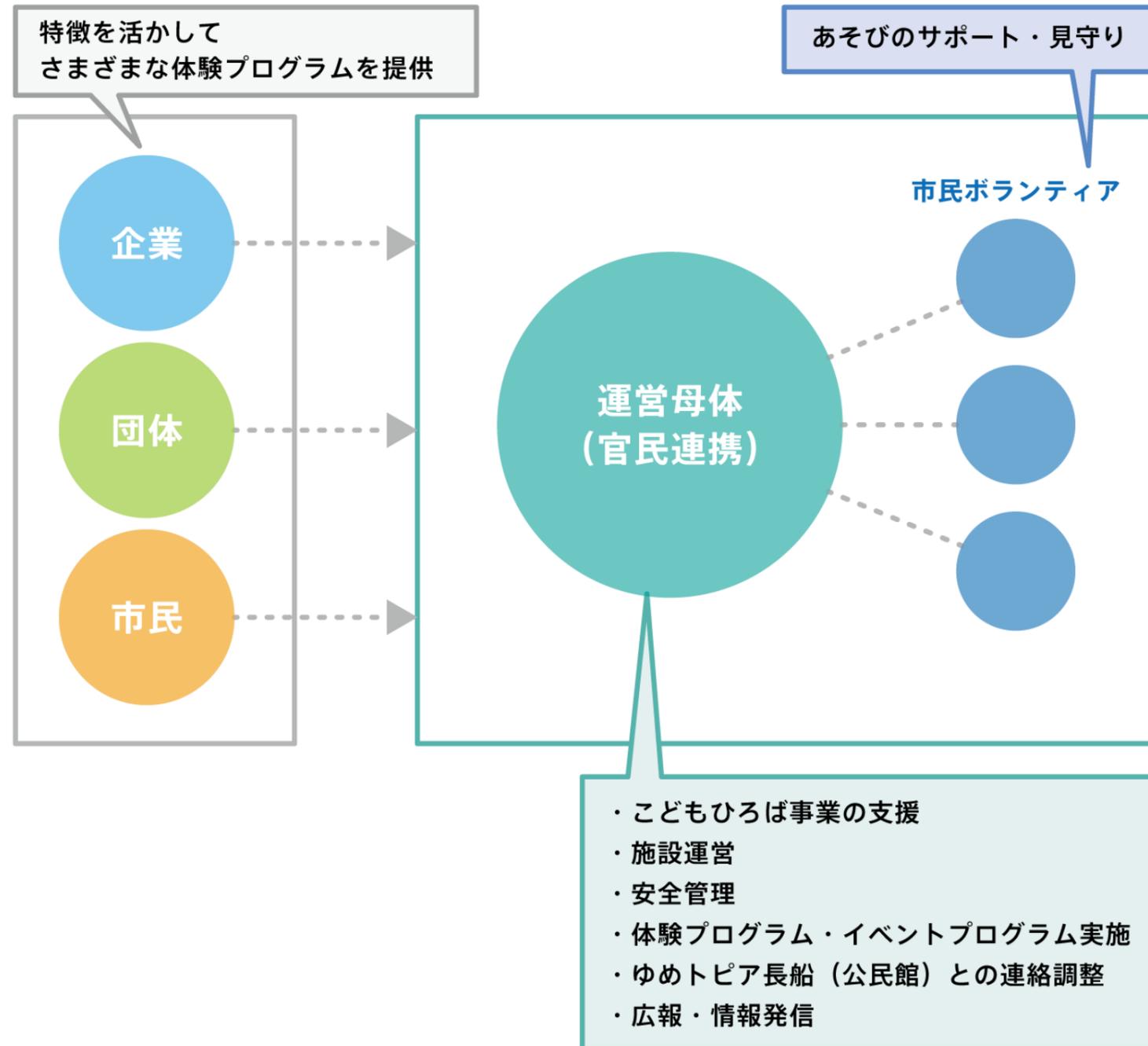
- ・ 市全体の子育て拠点
- ・ 利用者間の交流の場
- ・ さまざまな体験ができる場
- ・ 市民が運営に参画できる場
- ・ 安心・安全に利用できる場

そのために運営団体は



市と市民が連携した組織が望ましい

#### 運営スキーム (案)



こどもパーク(ゆめトピア長船周辺)整備基本構想

令和5年3月

---

発行 瀬戸内市  
編集 瀬戸内市こども・健康部こども政策課  
〒701-4264  
岡山県瀬戸内市長船町土師277番地4  
電話0869-24-8015  
FAX0869-26-8002

---